

母校と卒業生同士をつなぐ

校友 タイムズ

初の校友学長誕生
母校のさらなる躍進に期待

Vol. **437**

平成28年 新春



第12代大阪工業大学学長に
就任された校友の西村泰志教授

CONTENTS

Specials

- P.01 学園校友会長年頭あいさつ
- P.03 学園理事長からのメッセージ
- P.05 平成27年度 全国支部交歓会in兵庫(開催報告)
- P.07 平成28年度 全国支部交歓会in高知(開催案内)
- P.09 常翔学園中学校・高等学校校友会 活動NOW!

- P.19 学校別校友会の活動
- P.24 支部だより「北から南から」
- P.31 賛助金ご協力者芳名録
- P.33 叙勲・褒章受章者の紹介
- P.34 青年部イベント報告

「四位一体・支え合う絆」と共に発展を

大阪工業大学学園校友会 会長 内山 喬之



1 学園校友会長年頭あいさつ

平成28年、新春をお慶び申し上げます。昨年は、国内では大きな変化の年となりました。TPP大筋合意や安倍内閣連法の成立などは、今後私達にもどのような影響があるのか、よく見守っていかねばなりません。

スポーツ界では世界水泳での大活躍を始め、18歳以下の人たちの活躍が数多くありました。18歳人口が減少すると言われる中で大変頼もしく、今後の活躍も楽しみです。

また、ノーベル賞も平成26年の3人に続き、2人の方が受賞され、お一方は3億人もの方々を救えるといわれる偉業で、もうお一方は極小世界での質量存在発見が受賞内容でした。お一方に共通して言えるのは着眼点が一般の人々と違いそれを貫徹されたこと、まさに「継続は力なり」だと思います。

学校法人常翔学園では、3大学の学長の任期満了による改選が行われ、新しい3学長が就任されました。これまで各大学の発展のためそれぞれのお立場で、粉骨砕身で職務を遂行されましたことへの感謝と共に、各校友会へのご厚情、ご指導に心からお礼を申し上げます。また、新たに着任されました学長におかれて

は、久禮理事長を先頭に学園創立100周年に向けての諸施策の実施や、各大学の諸課題の解決に向け全力でまい進されること存じます。常翔学園内の各校友会へのご指導、ご支援も何卒よろしくお願い申し上げます。

我が学園校友会では、昨年5月の理事会で具体的に説明しました「学園校友会の名称の変更」について進めています。今年度内には新名称を絞り込み、5月の理事会にて変更に必要な予算と併せて審議いただく予定です。全国の校友会の皆さんにもご理解をいただくため、学園校友会のホームページにその取り組みを掲載しています。是非ご参照ください。

7月に開催した兵庫県での全国支部交歓会は、歴代第2位となる多くの参加者を得て、県内8支部のご協力により盛大かつ一体感が実感できた素晴らしい会となりました。今年度は高知県で実施いたします(7頁参照)ので、多数のご参加をお待ちしています。

今年度運営方針の着実な実行に向けて

■賛助金

賛助金は校友からの浄財による貴重な収入源で、予算計上には欠かせないものです。今

年も一層のご理解とご協力をお願いします。

■学校別校友会との連携強化

常翔学園内の9校友会の会長会議「常翔学園校友会会長協議会」を設立し、学園の発展に寄与いたします。

■学園校友会の名称変更

学園校友会の名称については、学校法人名と名称が紛らわしいことなどから名称変更の必要性が高まっています。調整を図りつつ、慎重に取り組みます。

■支部活性化へのチャレンジ

青年層や女性校友の積極的参加を促進しつつ、活動停滞支部への支援や支部未設置地域の整理など、当該地域在住校友に働きかけながら、実態に合った支部の組織作りも課題と捉えて、積極的に取り組みます。

校友会の今後の方向について

校友会運営は、常翔学園や各学校と「四位一体支え合う絆」を基本として取り組むことが不可欠です。冒頭のあいさつでも触れましたが、会計予算については溝口総務部長から説明と提案があり、それぞれ承認された。報告事項では、4月以降の本部主催行事や会議開催結果などの一般経過報告、7月の全国支部交歓会への参加申込状況、支部活性化のためのアイデアコンペの審査結果、内規の改正などについて報告があり、全了了承された。(支部活性化のためのアイデアコンペの審査結果については、15頁参照)

内規の改正では、支部総会案内援助金の支給について、4年に1回というこれまでの条件に特例を認める内容に変更された。また、平成27年度をもって、工専クラブが工大校友会に合流することも報告された。

議事終了後には、当日配付された「支部事務局マニュアル」について辻井事務局長から説明のあと、意見交換会を実施。支部援助金予算の内容や旅費の支給基準について、また、広い地域を擁する支部の抱える問題として、参加者の利便性にも考慮し、支部区分を見直してはどうかなど、多数の理事から積極的に質問や意見が述べられた。

本部理事会報告

平成27年度運営方針などを審議

学園校友会の最高議決機関である理事会が、平成27年5月に開催され、出席理事により運営方針や会計予算などの議案が審議された。



平成27年度
理事会

- 開催日 平成27年5月23日(土)
- 場所 学園大宮西校地 本部棟会議室
- 出席理事 75人
- 議長 平岡総務副部長

平成27年度 運営方針

- 一、学園校友会運営に重要な自主財源の確保を推進する。
- 一、学校法人常翔学園の発展に支援・寄与できる新たな校友会活動を検討する。
- 一、学園校友会の名称を仮称「常翔学園連合校友会」に変更することを推進するとともに、9つの学校別校友会の連携に向けて取り組む。
- 一、学園校友会のさらなる発展を目指し、支部の活性化支援に注力する。

平成26年度 学園校友会会計決算

(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

【収入の部】			
款	予算	決算	比較
援助金	53,000,000	53,000,000	0
諸収入	8,640,000	12,993,393	4,353,393
繰入金	14,000,000	12,000,000	△2,000,000
合計	75,640,000	77,993,393	2,353,393

【支出の部】			
款	予算	決算	比較
本部費	19,710,000	18,517,518	1,192,482
組織費	11,836,000	10,350,631	1,485,369
事業費	5,740,000	7,406,640	△1,666,640
広報渉外費	13,480,000	11,820,829	1,659,171
青年部費	1,400,000	1,172,134	227,866
交付金	8,000,000	8,000,000	0
寄付金	10,000	0	10,000
予備費	500,000	399,600	100,400
諸支出金	14,964,000	20,326,041	△5,362,041
合計	75,640,000	77,993,393	△2,353,393

平成27年度 学園校友会会計予算

(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

【収入の部】			
款	26年度予算	27年度予算	予算比較
援助金	53,000,000	53,000,000	0
諸収入	8,640,000	10,420,000	1,780,000
繰入金	14,000,000	12,000,000	△2,000,000
合計	75,640,000	75,420,000	△220,000

【支出の部】			
款	26年度予算	27年度予算	予算比較
本部費	19,710,000	20,180,000	470,000
組織費	11,836,000	10,829,000	△1,007,000
事業費	5,740,000	8,270,000	2,530,000
広報渉外費	13,480,000	13,140,000	△340,000
青年部費	1,400,000	1,400,000	0
交付金	8,000,000	8,340,000	340,000
寄付金	10,000	10,000	0
予備費	500,000	500,000	0
諸支出金	14,964,000	12,751,000	△2,213,000
合計	75,640,000	75,420,000	△220,000

が、これから迎える18歳人口の激減期、即ち2018年問題にも各学校卒業生(校友)の多方面における活躍や実績が就職率に好影響となり、それが常翔学園の更なる隆盛のための支援に繋がればと思います。例えば社会で活躍する校友の情報を収集・共有活用を図り、若い校友や現役学生への就職支援に結びつけることも可能でしょう。

今後の校友会運営の方向性を検討するには、前述のことを柱としながらも、校友会のこれまでの実績を再評価し、各学校を卒業した若い校友でも気軽に参加できるようにしつつ、その年齢層に合った新たな目標の設定と事業の推進が必要な時期にきているのではないかと考えています。そのためには、さまざまな活動のなかで若い校友のニーズを適時的確に把握しておく必要があることは言うまでもありません。

最後に昨秋から始まった学園の「サポーターズ募金」(4頁参照)には、校友の皆さんにもご理解をいただきますようお願い申し上げます。

若い皆さん!! 校友会に関心を

若い世代からの声は大変貴重です。まずは、本誌や学園の広報誌、ホームページ、ツイッターなどで校友会の情報を目を通してください。スマートフォンの普及でいろいろなことが身近に感じる時代になってきました。是非皆さんの思いも発信してほしいと思います。そこで我々役員にも新たな気付きが生まれ、そこから新たな取り組みが生まれることを期待しています。幅広い年齢層から校友会に関心を持って参加いただければ、校友会が活性化し、学園の発展にも繋がっていくものと信じています。

今年も校友の皆様方には、ますますご健勝で幸多き年となりますよう祈念いたします。



サポーターを増やし 財政基盤の確立を

新年明けましておめでとうございます。
学園校友会の皆様には、ご家族と共に健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

約2万3千人の学生・生徒と約27万3千人の卒業生を有する総合学園の舵取り役として、引き続き次代の日本を支える学校づくりにまい進する所存でございます。

さて、教育業界を取り巻く環境は厳しさを増しています。超高齢化による社会保障費の増大などから我が国の財政赤字は深刻で、国家戦略であるはずの教育投資への公的資金の投入が多くは期待できない状況です。そこで急がれるのが教育財源への民間資金の活用、つまり寄付文化の醸成です。

本学園も国の財源に頼らず自助努力により財政基盤を確立しなければなりません。これまでも母校を愛する多くの校友の皆様から心温まるご寄付をいただいております。また、新たに「サポーターズ募金」を立ち上げました。金額の多寡にかかわらず継続的にご寄

学校法人常翔学園 理事長 **久禮 哲郎**



学園理事長からのメッセージ

付いただける方を募るものです。皆様方の志を大切にするため、ご寄付に当たっては、各設置学校いずれかのサポーターズ募金をお選びください。これまでの募金と違い「○○学校の教育のために使ってほしい」「○○クラブのために使ってほしい」など、特定の用途を指定することができません。一人でも多くの方に新しい「常翔サポーター」になっていただき、恒常的なご支援を賜りますようお願いいたします。

昨年11月、設置3大学の学長改選を行いました。それぞれが「新しい顔のもと、さらに魅力ある学びの場を実現してまいります。大阪工業大学は梅田新キャンパスの建設が着々

と進んでいます。愛称も「O-T梅田タワー」に決まりました。校友会組織の新たな拠点にもなります。昨年創立40周年を迎えた摂南大学は、寝屋川キャンパス隣接の日本ペイント事業用地を取得し新たなキャンパス展開を構想。時代の要請に答えられる総合大学を目指します。広島国際大学は地方に根付いた医療系総合大学として地方創生を担っています。常翔学園中学・高校と常翔啓光学園中学・高校は、それぞれ地域の進学校としての特色をさらに強めてまいります。

皆様にとりまして幸多き一年となります。ことを祈念して、年頭のごあいさつとさせていただきます。

学園3大学の学長を改選

学校法人常翔学園が設置・運営している3大学（大阪工業大学、摂南大学、広島国際大学）の学長の任期満了に伴う改選手続きがあり、平成27年10月22日に開催の理事会にて次のとおり選任されました。



大阪工業大学 学長
西村 泰志 (新任)

大阪工業大学工学部建築学科卒、同大学院工学研究科建築学専攻修士課程修了。大阪工業大学工学部助手、講師、助教授を経て平成11年4月から教授。八幡工学実験場長、学生部長、工学部長を歴任。博士(工学)。



摂南大学 学長
八木 紀一郎 (新任)

東京大学文学部社会学科卒、名古屋大学大学院経済学研究科博士後期課程単位取得退学。岡山大学経済学部講師、助教授、京都大学経済学部教授、同学部長などを経て平成22年4月から摂南大学教授。経済学部長、副学長を歴任。経済学博士。



広島国際大学 学長
焼廣 益秀 (新任)

広島大学医学部医学科卒。広島大学医学部助手、講師を経て平成10年4月から広島国際大学教授。総合教育研究機構長、学生支援センター長、教務部長、副学長を歴任。博士(医学)。

〔任期〕
いずれも平成27年11月1日〜平成29年10月31日まで

学園のシンボリック拠点「O-T梅田タワー」建設進む

平成29年4月の開設に向け、梅田キャンパスビルの工事が急ピッチで進んでいます。平成27年11月中旬の時点で地上部分では20階の床の高さまで鉄骨が組まれ、高さは100メートルを超えました。下層については既に外装タイルが付いたほか窓ガラスも入り、徐々に建物らしくなってきました。キャンパスビルの愛称も、283件の学内公募の中から昨年9月に「O-T梅田タワー」に決まったほか、600人を収容できる多機能型コンベンションホール



サポーターズ募金を開始

学園では、教育研究環境のさらなる向上を図るため、皆さまからのご寄付を常時お受けする「サポーターズ募金」をこのほど開始いたしました。募金の使途としては「梅田キャンパス教育充実資金募金」、「奨学基金募金」、「施設設備充実資金募金」、「教育研究活動資金募金」、「課外活動支援資金募金」の5種類があり、お選びいただくことができます。また、継続寄付制度、サポートメンバー制度を新たに導入いたしました。

なお、募金の詳細に関しては、ホームページ(法人ホームページ内)をご覧ください。下記連絡先に関係書類をご請求ください。

連絡先

学校法人常翔学園 総務部 事業担当
TEL:06-6954-4789
FAX:06-6954-4876
E-mail: jigyoku@ofc.josho.ac.jp

常翔学園中学校・高等学校
JOSHO GAKUEN JUNIOR AND SENIOR HIGH SCHOOL

入試区分	入試日
A 日程	2016年1月16日(土)
B 日程	2016年1月17日(日)

■入試日程(高等学校:スーパーコース、特進コース、薬学・医療系進学コース、文理進学コース)

入試日
2016年2月10日(水)

詳細はHPをご覧ください。 [常翔学園](#) [検索](#)

▶お問い合わせ先(入試部) TEL.(06)6954-4436

常翔学園 **広島国際大学**

- ◆医療栄養学部 ◆看護学部 ◆薬学部(6年制)
- ◆医療経営学部 ◆心理学部 ◆医療福祉学部
- ◆総合リハビリテーション学部 ◆保健医療学部

2016年度入試日程

入試種別	募集学部	出願期間	試験日
一般入試前期A日程	全学部	1月8日(金)~1月22日(金)	1月30日(土)、1月31日(日) 両日受験可
一般入試前期B日程(特待生入試実施)		1月8日(金)~2月3日(水)	2月11日(木)・2月12日(金) 両日受験可
一般入試前期BC方式		「一般入試前期B日程」と同じ (一般入試前期B日程+大学入試センター試験)	
一般入試後期		2月22日(月)~3月8日(火)	3月14日(月)
大学入試センター試験利用入試		1月8日(金)~2月3日(水)	本学での個別学力試験は課さない
		2月22日(月)~3月8日(火)	

▶お問い合わせ先
入試センター フリーダイヤル0120-55-1659 <http://www.hirokoku-u.ac.jp>

Smart and Human **摂南大学**

- ◆法学部 ◆外国語学部
- ◆経済学部 ◆経営学部
- ◆理工学部 ◆薬学部 ◆看護学部

入試のポイント

- インターネット出願割引制度(スマート出願・スマートパス)を実施!
- 「センター前期」は、国公立大(前期)の合否発表を確認してから手続可!
- 「一般前期A」「センター前期」入試成績優秀者には特別奨学金を給付!

2016年度入試日程

入試区分	試験日	インターネット出願締切日
一般入試	前期 A日程(AC方式)	1月25日(月)・26日(火)
	B日程(BC方式)	2月 3日(水)・ 4日(木)
センター試験利用入試	前期	3月 7日(月)
	後期	2月28日(日)
センター試験利用入試	前期	1月26日(火)
	後期	3月 4日(金)

インターネット出願締切日の翌日、入試部(寝屋川キャンパス)にて出願書類の受付のみを行います(9:00~17:00)。
※2月4日の募集学部・学科は文系学部と理工学部住環境デザイン学科のみ。

▶お問い合わせ先
摂南大学 入試部 TEL (072)839-9104(直) <http://www.setsunan.ac.jp>

大阪工業大学
OSAKA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

- ◆工学部
- ◆情報科学部
- ◆知的財産学部

特待生制度が充実! 前期日程は学費(入学金・委託徴収金を除く)が4年間全額、4年間半額または1年間半額免除になる特待生枠が最大228人

2016年度一般入試日程

入試区分	試験日	
前期	A日程(AC日程)	2016年1月28日(木)、29日(金)試験日自由選択制
	B日程(BC日程)	2016年2月4日(木)
	C日程	【大学入試センター試験利用入試】本学独自の学力検査などは課しません
後期	後期日程	2016年3月6日(日)
	C日程	【大学入試センター試験利用入試】本学独自の学力検査などは課しません

※一般入試前期AC日程はA日程と、BC日程はB日程と同時に実施します。(AC・BC日程は、個別試験と大学入試センター試験の併用型入試です)

▶お問い合わせ先
大阪工業大学 入試部 TEL (06)6954-4086(直) <http://www.oit.ac.jp>

総会・全国支部交歓会を 豊穡の五国兵庫で開催

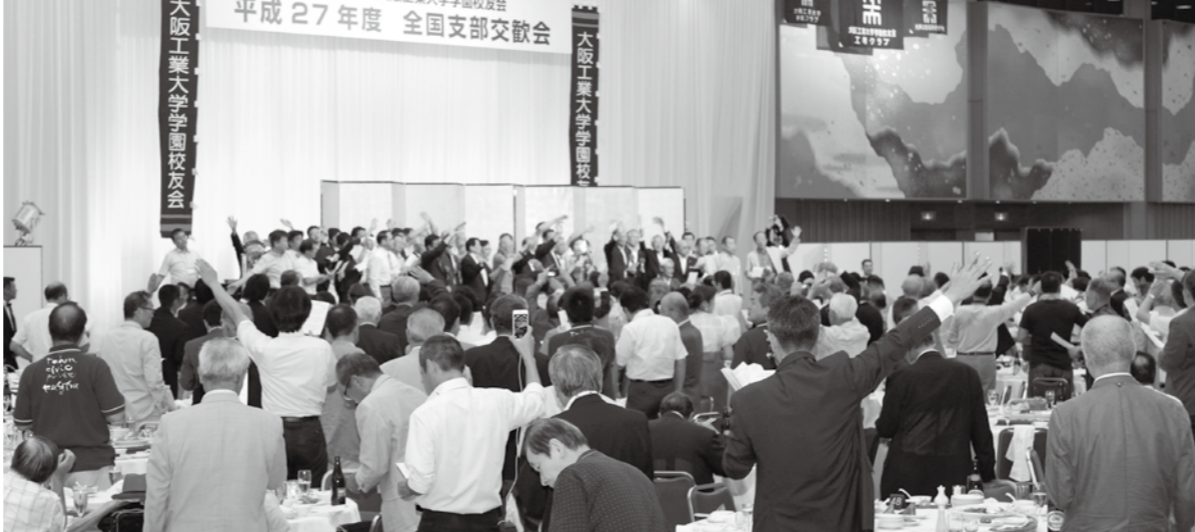
ロマン漂う神戸の地に、全国67の支部から600人を超える校友が集結

古くから国際交流の窓口として発展し、今も異国情緒とロマンがあふれる神戸で平成27年度の全国支部交歓会が開催された。北は東北から南は九州・鹿児島県まで全国各地から多くの校友が集まり、参加者は来賓を含め総勢653人。シャンソンに酔いしれ、西洋文化が上陸してきたかつての時代に想いを馳せながら、楽しいひと時を過ごした。

海と山に囲まれた神戸に 多くの校友が集う

平成27年7月4日(土)、美しい六甲山系と神戸港が一望できるホテルオークラ神戸で平成27年度総会・全国支部交歓会が開催された。今回は兵庫県8支部が一丸となって準備

から当日の運営までを協力。当日はあいにくの小雨がばらつく天候となったが、近畿圏での3年ぶりの開催ということもあり、600人を超える多数の校友が集まった。通常総会では、前年度の行事・事業報告、会計決算・監査報告、今年度の運営方針、会計予算報告などが滞りなく執り行われた。



校友会のあるべき姿である」との言葉とともに、今後さらに増やしていこうとの呼びかけがあった。学園来賓を代表して久禮理事長からは、創立100周年に向けた学園の取り組みや近況報告の中で「学園が発展するためには、少子化や教育の質の向上などに対応するとともに卒業生の大きな力が必要である」と校友会に熱い期待を寄せられた。

歓迎のあいさつでは兵庫県8支部の各支部長が登場。幹事支部を代表して尼崎支部の鐘ヶ江支部長が「ワエルカム トゥー 兵庫!!」の掛け声に続き、酒どころ兵庫の紹介と会場に集まった多くの校友へ感謝を述べた。続いて庄司相談役より「今回の全国支部交歓会は過去2番目に多い動員数となった。また、90歳以上の参加者が3人もおられ、幅広い年齢層の方々にお集まりいただいたことは本当に喜ばしい」と述べ、意気揚々と乾杯の発声を行った。歓談が始まるとBGMには豪華なバンドによる生演奏と延さんから再び歌声のプレゼントがあり、神戸の夜は一層盛

平成27年度総会・全国支部交歓会 参加者数一覧

支部名	人数	支部名	人数
北海道	0	鳥取県	4
東北	1	島根県	4
関東	12	岡山県	10
富山	4	広島県	5
北陸	2	岡山県	5
北福	1	山口県	1
福愛	5	香川県	3
岐三	0	徳島県	3
滋賀	2	愛媛県	6
京都	5	高知県	1
和歌山	10	北九州	3
高松	8	福岡県	0
茨城	12	佐賀県	3
栃木	6	長崎県	2
豊田	5	大分県	2
中野	4	熊本県	1
真田	1	鹿児島県	2
池田	5	鹿儿岛県	14
枚方	17	府会	0
交野	3	みおつくし	5
屋川	5	堺城北	5
守口	7	大成城北	11
大東	4	学内OB	2
大東	11	きん で	18
八尾	3	長谷工	0
八尾	17	近畿工	4
河内	12	浅海電	4
州南	8	鴻池城北	8
泉大	0	FUDO城北	6
西大	2	奥村城北	6
旭都	1	戸田城北	9
城東	18	工大校友	0
淀川	0	高校校友	11
川西	13	短大校友	4
宝塚	14	学院校友	7
伊丹	21	工専	7
尼崎	11	高専	6
六甲	65	摂大校友	10
東播	19	広国校友	3
姫路	9	啓聖	3
西宮	34	工大E32	16
		工経	8
		合計	625

※校友のみをカウント

次回開催の地・高知県で 再会を誓う

最後は幸せをかき集める「伝統の熊手」の引き継ぎ式が行われた。兵庫県8支部を代表して六甲支部の村上支部長より、盛会への感謝の言葉とともに内山会長へ返還された。そして、次回の開催地となる高知県支部の



森部支部長へと手渡された。「四国の他支部の力添えもいただきながら最大限努力し、海の幸、山の幸そして美味しいお酒と共にお待ちしている」との呼び掛けがあり、参加者は割れんばかりの大きな拍手で応えた。

最後は延さんも登場し、来賓、校友が一つとなって校友会の歌「さあ、手を振ろう」を大合唱し、名残を惜しみながら次回高知での再会を約束し散会した。

シャンソンの歌声が 会場内を魅了

今年の交歓会は兵庫県8支部の提案により歓迎コンサートが催された。大阪工大の卒業生であるシャンソン歌手の延みつきさん(工大B47)をお招きし「ケセラ・セラ」や「テネシールツ」のほか、オリジナル曲の「めぐり逢いありがとう」など全8曲を熱唱いただいた。会場内を埋め尽くした参加者は、しばしムード的なシャンソンの世界に酔いしれた。終了後には内山会長から延さんへ感謝を込めて花束が贈呈された。

学園発展のため卒業生の 大きな力に期待

交歓会は、北條副会長による声高らかな開会宣言により、会場内の大きな拍手で始まった。

内山会長のあいさつでは、兵庫県8支部の尽力に対してお礼を述べられたあと「多くの女性やご家族による行事への参加は、本来の

Kinden

チーム、きんでん。

(施工力+技術力+現場力)×情熱

“お客さま満足”という目標に向かって、さまざまなスタッフが力を結集。人間力を基盤とした総合エンジニアリング力で、あらゆるソリューションにお応えします。

エネルギー + 環境 + 情報

きんでん

本店 大阪市北区本庄東2丁目3番41号 東京本社 東京都千代田区九段南2丁目1番21号
 TEL.06-6375-6000 TEL.03-5210-7272
<http://www.kinden.co.jp/>

人も生き生き、地球も生き生き—新ユーデコスタイル
新Ud & Eco style

「話し合う」「まとめる」「発表する」
アクティブに学びの場をつくりだす。

ACTIVA

シリーズ

株式会社イートキ

大阪支店 大阪府大阪市中央区淡路町1-6-11 〒541-0047 Telephone 06-6223-3051
 お客様相談センター ☎ 0120-164177 URL <http://www.itoki.jp/>

125
125th ANNIVERSARY

常翔啓光学園中学校・高等学校

■入試日程<中学校:特進[選抜]コース、特進コース>

入試区分	入試日
A日程 自己推薦入試	2016年1月16日(土)
B日程	2016年1月17日(日)
C日程	2016年1月20日(水)

■入試日程<高等学校:特進コースI類[選抜]、特進コースII類、進学コース>

入試日
2016年2月10日(水)

詳細はHPをご覧ください。常翔啓光学園

▶お問い合わせ先(入試部) TEL.(072)807-6632

龍馬のふるさと土佐

まっこと待ちゆうぜよ!

大阪工業大学園校友会

総会・全国支部交歓会

2016のご案内

四国の南に位置し、土佐湾を抱きかかえるように東西に長い海岸線を有する高知県。四十万川に代表される清流や、森林率84%という緑深い美しい山々にも恵まれています。温暖でサンサンと照りつける太陽、その一方で降水量も多く、激しくも豊かな自然は「いごそつ」「はちきん」と呼ばれる、おおらかな中にも芯の通った土佐人の気風を生み出し、坂本龍馬や吉田茂など、数多くの先人・偉人を輩出してきました。

平成28年の全国支部交歓会はこの自由で豪快な土佐の街・高知が舞台です。こじやんとうまい海の幸、川の幸、山の幸を囲み、懐かしい旧友と心の交流に出かけてみませんか。是非ご家族もお誘いのうえ、多数のご参加をお待ちしています。

自然が織りなす太古のロマンと坂本龍馬をたずねて

日本三大鍾乳洞の一つ「龍河洞」や坂本龍馬記念館などをめぐり、楽しみながら交歓会に参加できるよう、高知龍馬空港やJR高知駅発のバスツアーを企画しました。ぜひ、お申込みください。



- 日 程** 7月2日(土) (高知龍馬空港11:20発、高知駅12:10発)
- 費 用** 8,000円 (昼食代、観光入場料などを含む)
- 最少催行人数** 30名 (人数が満たない場合は、ツアー中止となります)

旅程

- 11:20 高知龍馬空港発
- ↓
- 12:10 JR高知駅発
- ↓
- 12:50~14:30 龍河洞(ご昼食&見学)
- ↓
- 15:30~16:30 桂浜(坂本龍馬記念館)
- ↓
- 17:00頃 三翠園着

坂本龍馬記念館



(みどころ) 龍馬の生涯と人物像を紹介する貴重な資料を数多く展示。太平洋を望むロケーションも抜群。

龍河洞



(みどころ) 約1億7500万年前に創られた全長約4kmの鍾乳洞。国の天然記念物および史跡に指定。

申 込 先 学園校友会事務局 06-6955-6662 **申 込 期 限** 5月31日(火)まで



高知県は変化に富んだ海岸線と、四万十川や仁淀川に代表される清流や緑深い山々など美しく豊かな自然に恵まれた県です。

また、明治維新の中心的役割を果たした坂本龍馬など多くの偉人を輩出した歴史の県でもあります。高知県支部は少ない会員数ですが、「かつおのたたき」「新鮮野菜」など高知ならではの食材と心からのおもてなしで、校友の皆様を歓迎したいと思っております。

桂浜や日曜市などの観光やゴルフも楽しめます。多くの皆様のご来高をお待ちしております。

高知県支部 支部長
森部 慎之助(工大C49)

高知県支部長
歓迎のコメント

ようこそ 高知城下 天然温泉の宿 三翠園へ

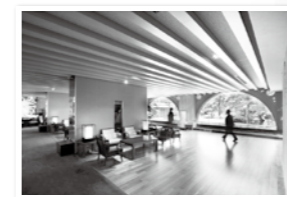


土佐藩主 山内容堂公下屋敷跡 龍馬も泳いだ清流鏡川のほとり

良質の天然温泉で
心も身体もほぐれていく至福のひとつときを



「コンベンションホール 富士の間」



「大浴場 水哉園」



SANSUIEN

【ご予約お問い合わせは】 TEL.088-822-0131 FAX.088-822-0145



SANSUIEN

http://www.sansuien.co.jp

〒780-0862 高知県高知市鷹匠町1-3-35
高知自動車道高知ICからは車で15分。高知市の中心地、高知城から徒歩7分。

活動 なう NOW!

常翔学園中学校・高等学校文化祭



Joshō Cafe OPEN

平成27年9月18日(金)・19日(土)、母校文化祭にて、校友会による「Joshō Cafe」を出店した。
この「Cafe」は、文化祭参加者の憩いの場として腰を落し着け休憩できる空間を作り出すことを目的としたもの。コーヒーなどの飲み物は安価で提供し、お茶菓子はサービスで無料にしている。今回で4度目の出店で、ゆつくりとくつろげる空間を作り出すことに毎年努力している。

今回は、在校生父母(校友)の協力を得て昭和50年代以降の卒業アルバムを陳列し、かつての高等学校学舎や周辺の写真パネルを展示することで、当時の雰囲気を楽しめるよう力を入れた。また、卒業後3年目の校友の協力を得ることができ、若さあふれる接客でより良いサービスを提供できた。さらに、常翔校友クラブの設立メンバーによる「アメツかみ」(詳細は左頁も好評)来店者は、卒業アルバム、若き日の自身の姿や懐かしの学び舎の写真を見ながら、時間も忘れて歓談を楽しんでいた。また、大先輩方の来店もあり、出店のお祝いの言葉とともに、今後の校友会活動への励ましがあつた。今後も、中学校・高等学校行事に積極的に参加していくことで、在校生やその父母・卒業生へ校友会活動の情報を発信し、活性化を図っていききたい。

日	内容	時間	内容
H27 4.14	会計監査・運営会議	12.5	卒業後5年目・10年目 合同クラス同窓会 常翔校友クラブ設立パーティー
5.26	参事会		
6.13-14	役員研修会	12.15	運営会議
7.23	運営会議	H28 1.14	運営会議
8.21	運営会議	2.12	運営会議
9.10	参事会	2.28	総会
9.18-19	文化祭出店	3.4	運営会議
10.1	運営会議	3.22	参事会
11.12	運営会議		



昨年、準備委員4人・実行委員13人による常翔校友クラブ設立準備会を結成。校長先生や高校の教頭先生、多くの校友会役員の方にお世話になり、設立に向けて協議を重ねてきた。そして同年12月5日(土)、常翔学園の施設で常翔校友クラブ設立記念総会を開催することができた。当日は卒業後5年・10年の方を対象とした合同クラス同窓会を同時開催したことも奏功し、教員18人、卒業生103人の出席があり、年齢に関係なく卒業生の輪を広げていた。若者向けのおしゃれな料理メニュー、ワインや各種カクテルも豊富に取り揃えたドリンクメニューも大好評だった。出席者からは「楽しかった、また来たい」「同級生・先輩・担任に会えて良かった」「学生時代に戻った気分になった」などの感想をいただき、準備委員一同の努力が報われた気がした。



常翔校友クラブ 始動!



常翔学園中学校・高等学校校友会総会

平成26年度総会を開催

平成27年2月28日(土)、ホテル阪神にて平成26年度の総会を開催した。総会は、前年度事業報告、決算・監査報告および今年度運営方針・予算の報告を行なった。続いて行われた懇親会では、堀井会長のあいさつに続き来賓を代表して、北尾校長先生からご祝辞をいただいた。宴は内山学園校友会長の乾杯で始まり、会員同士の近況報告などで大いに盛り上がった。常翔学園高等学校吹奏楽部による演奏会を実施し、その奏でる楽曲が会場を包み込んだ。母校の校友教諭の参加も多く、実りあるひと時を過ごし、来年の再会を約束して散会した。



平成27年度・総会開催案内

■日 時
平成28年2月28日(日)
[総会] 17:30~ [懇親会] 18:00~

■場 所
ホテル阪神
〒553-0003 大阪市福島区福島5-6-16
TEL 06-6344-1661(代表) JR環状線「福島駅」下車すぐ

■会 費
7,000円(20代と女性の方は3,000円)

■申込期限
2月15日(月)
※詳しくは<http://high-josho.koudai-kai.jp/>を参照

■申 込 先
学園校友会事務局 TEL06-6955-6662(担当:北川)

- 校友クラブ年間行事予定**
- *お花見(3月末~4月初旬)
 - *高校文化祭(9月)
 - *BBQ(10月)
 - *日帰り温泉旅行(11月)
 - *ボウリング大会(1月)
 - *総会(2月)
 - *日本酒会(不定期)



常翔校友クラブでは、昨年の文化祭でJoshō Cafeの一角をお借りして在校生対象にアメツかみを企画した。後援会の協力もあり多くの在校生が参加してくれた。また、卒業生もカフェに訪れ、卒業アルバムなど見ながら楽しそうに高校時代の思い出を話していた。そして今年度は、カフェ開催にあたり若手の卒業生が10人ほど集まってくれたので、とても明るく盛り上がった。来年は校友クラブで新たな出し物をする予定なので、みなさん文化祭に、そして思い出の高校に足を運んでみよう!

10 常翔校友クラブ活動紹介

先進の機器を融合させた 快適ビジネス環境を提供します

情報通信ネットワーク
IP電話、IP-PBX機器
FAX、複合機、パソコン
セキュリティ機器
ネットワーク構築

電源設備
太陽光発電システム
UPS、発電機システム
直流電源システム
空調・照明システム

コンピュータ応用機器
コールセンターシステム
遮断映像監視システム
入退室管理システム
テレビ会議システム

Dynamic & Soft
Suita. 株式会社 スイタ情報システム
URL: <http://www.suita.co.jp> 代表取締役 荒居 新蔵
大阪本社: 〒531-0076 大阪市北区大淀中2丁目1番1号 TEL 06-6453-9431
東京本社: 〒105-0013 東京都港区浜松町2丁目6番2号 TEL 03-3431-7511

FUJITSU
あなたを、まんやかに。

富士通がめざす ICT は、そう、人がまんやかに。つくりたいのは、あなたのための明日です。

shaping tomorrow with you

夢をかたちに

表面処理業界のプロフェッショナル
High technology & Cost down

WMT
WORLD METAL CO., LTD.
表面処理関連薬品の研究、開発、製造、販売
〒578-0903 大阪府東大阪市今米2丁目1番29号
TEL.072-967-2732 FAX.072-967-2809
[E-mail] wmf-sales@worldmetal.co.jp
<http://www.worldmetal.co.jp>

教育ソリューション
KOSAIDO KYOIKU SOLUTION

学校経営を支援する 多彩なソリューションをご提供します。

印刷、IT、映像、イベント、人材等の幅広い事業リソースを活かし、学校案内や広報誌の制作をはじめ、HPや映像制作、eラーニング、学生のキャリア教育・就職支援、同窓会事務局の運営支援等、円滑な学校経営をサポートします。

まずはお気軽にお問い合わせください

株式会社廣濟堂 データベース課
〒560-8567 大阪府豊中市蛸池西町2-2-1
TEL 06-6855-9241
<http://www.kosaido.co.jp/>

益々多くの校友、母校に集う

ホームカミングデー実行委員 宇井徹雄
(大阪工業大学校友会 副会長)

にもご案内し、ご参加いただきました。

また、現役の学生諸君にもいろいろ協力いただいています。東中庭メインステージで開催された歓迎セレモニーでは司会を学生に務めていただき、ウインドアンサンブルの学生諸君には歓迎の演奏を披露していただきました。また、キャンパス見学のツアーの案内もお願いしました。当日のスケジュールは別表のとおりです。

講演会では平成29年に梅田キャンパスに開設するロボティクス&デザイン工学部(仮称)に移籍予定で、現在工学部ロボティクス学科の松井謙二教授から「新時代のエンジニア育成を目指して」のテーマで、高い理想を掲げた新学部におけるエンジニア育成について熱く語っていただき、大変好評を得ました。

ホームカミングデーではクラブOB団体の総会役員会などの同時開催協力をお願いしています。昨年からのグリークラブOBの方々には大変ご協力いただいております。全体交流会の開催に当たり、懐かしい「工大学歌」の合唱を披露いただき、二気に雰囲気盛り上がりしました。

卒業生にとって母校とは、やはり学生時代を過ごしたキャンパスであろうと思われ、来年度からは校方キャンパスでもホームカミングデーを開催する予定です。

ホームカミングデーへの参加者は毎年多くなっています。この勢いを見ていると、大阪工業大学卒業生のパワーというのを感じます。この力を結集して、母校大阪工業大学の、そして学園の発展に貢献できればと思っています。



大阪工業大学 ホームカミングデー2015

HOME COMING DAY 10月24日(土)

大阪工業大学 大宮キャンパス

当日のスケジュール

- 12:30 受付開始
- 13:30 歓迎セレモニー
- 14:10 講演会
- 15:20 キャンパス見学ツアー
- 16:30 全体交流会(懇親会)

工大校友会 幹事会・幹事研修会開催

平成27年5月16日(土)、本年度第1回の幹事会・幹事研修会を開催。今回は貸切バスを利用し工大建築学科出身の刀匠・月山貞利氏の日本刀鍛錬道場を訪問。三輪山散策もして幹事会・幹事研修会を行なった。

車中において幹事会を開催し、北條会長のあいさつに続いて、前年度会議・行事報告、工専クラブとの合流へ向けての経過報告、ホームカミングデー2015の準備状況について報告があった。また、前年度の会計決算、監査報告もあり全て承認された。

バスを下車して日本刀鍛錬道場の傍にある月山記念館を見学。刀匠・月山貞利氏(44)による刀工月山派の歴史、作品について詳しく説明を受け、その後道場で刀の鍛錬、焼入れの実演を見学。1本の刀が出来上がるまで如何に厳しく困難な道程があるのかを理解し、深い感銘を受けた。

お昼はとろろめし「山和」で珍味とろろのかば焼(定食)を賞味。午後からは、三輪そうめん「山本」でそうめん製造工程の説明を受け、全員がそうめんの手延べを体験した。生のそうめんは非常に珍しく、この体験参加でしか入手できないという希少価値のお土産を入手できた。

行程の最後には、やはりこの地域の守り神である大神神社(三輪山)の参拝。二の鳥居で集合写真撮影の後、各自散策を楽しんだ。当日の朝は雨模様のため行程が心配されたが、午後から天気も良くなり、皆充実した1日を過ごし満足して帰路に着いた。



大神神社集合写真



刀匠・月山貞利氏の説明

TOPIX

工大校友会に 工専クラブが合流

一昨年の12月に工専クラブから工大校友会への合流について申し出があった。工専クラブ(正式名称:大阪工業大学工専クラブ)は、摂南高等学校を会員とし、大阪工業大学の卒業生を構成する6つの校友会組織の一つである。摂南工業専門学校は戦後、摂南工業大学となり、半年後に大阪工業大学と改称されたこと、工専クラブの方々は工大の前身校の卒業生となる。そのような歴史から、大阪工業大学土木会や大阪工業大学建築会の会則でも摂南工業専門学校土木建築科の卒業生は正会員になっている。なお、工専クラブの会員の方々はご高齢であり、現在、会員数は七百名ほどである。

工大校友会では、昨年2月の企画会議、その後の常任幹事会、最高議決機関である幹事会において、合流が全会一致で承認された。工大校友会の役員と工専クラブの役員が何回かお会いし、相談や打ち合わせも行なってきた。そして、工大校友会の幹事会、学園校友会の理事会で必要な会則や規則の改正を行ない、平成28年4月から正式に合流する予定になっている。

景観・公園・運動施設・各種安全器材・設計・施工・販売・管理

スポーツ施設をクリエイトする。

株式会社 **スポーツテクノ和広**

http://www.st-wako.com

本社: 〒140-0013 東京都品川区南大井3丁目6番18号 有馬ビル4F TEL03(3762)9131 FAX03(3762)9295
 大阪支店: 〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3丁目9番28号 TEL06(6385)1781 FAX06(6330)8439
 中国支店: 〒731-0138 広島県広島市安佐南区祇園3丁目46番5号 TEL082(850)0122 FAX082(850)0133
 九州支店: 〒839-0809 福岡県久留米市東川合1丁目5番27号 TEL0942(43)8191 FAX0942(44)7674

東京支店、東北営業所、神戸営業所、山口営業所、四国営業所、福岡営業所、長崎営業所、宮崎営業所、大分分室、鹿児島営業所、沖縄営業所、西日本工事事務所

世界で配電制御の革新を続けるテラスキ

Team **TERASAKI**

- 船舶用システム製品
- 産業用システム製品
- 機器(プレーカ)製品
- 医療関連製品
- エンジニアリング及びライフサイクルサービス

寺崎電気産業株式会社

〒545-0021 大阪市阿倍野区阪南町7-2-10
 TEL: (06)6692-1131(大代表) FAX: (06)6692-2122
 http://www.terasaki.co.jp/

ANAB bsi ISMS 19004
 IS 98067 / ISO27001:2014

ANAB bsi MS JAB
 FS 535871 / ISO9001:2008

〒530-0054
 大阪府大阪市北区南森町1-1-25
 八千代ビル南館2F
 TEL 06-6312-1171
 FAX 06-6312-1173

SOFTM

コンピュータによる制御、解析
 効率化等お気軽にご相談ください。
 www.softm.co.jp

株式会社 **ソフトム**

地域社会の発展に広く深く貢献

ITAMI
 伊丹産業設備株式会社

本社: 伊丹市北本町2丁目255番地
 TEL 072-777-0001
 FAX 072-775-1185

営業所: 東播・高槻・羽曳野・京都
 http://www.itami-grp.co.jp/group/setsubi.html

祝 選挙当選者

平成27年に実施された選挙で、校友が再選・初当選されました。心からお慶び申し上げます。(判明分のみ掲載)

選挙当選者一覧 (選挙日順・同日内順不同・敬称略)

平成27年春の統一地方選挙

選挙日	役職	氏名	卒科年	
4月12日(日)	大阪府議会議員	伊良原 勉 (いらはらつとむ)	啓光高GH3	
	大阪府議会議員	大山 明彦 (おおやまあきひこ)	工大E54	
	大阪府議会議員	中野 剛 (なかのつよし)	工大CH8	
	大阪府議会議員	橋本 和昌 (はしもとかずまさ)	工大高G61	
	奈良県議会議員	西川 均 (にしかわひとし)	工大B45	
	石川県議会議員	米田 昭夫 (よねだあきお)	工大C42	
	徳島県議会議員	藤田 元治 (ふじたもととも)	摂大A59	
	佐賀県議会議員	原 康彦 (はらやすひこ) <small>※平成27年5月ご逝去</small>	高専A50	
	大阪市議会議員	明石 直樹 (あかしなおき)	工大C56	
	大阪市議会議員	金沢 一博 (かなざわかずひろ)	工大K47	
	大阪市議会議員	守島 正 (もりしまただし)	工大高GH12	
	4月26日(日)	高槻市議会議員	森本 信之 (もりもとのおゆき)	工大CH12
		高槻市議会議員	宮田 俊治 (みやたしゅんじ)	工大K51
		吹田市議会議員	後藤 恭平 (ごとうきょうへい)	工大CH16
豊中市議会議員		酒井 弘行 (さかいひろゆき)	短大C52	
池田市議会議員		前田 敏 (まえださとし)	短大M50	
池田市議会議員		小林 義典 (こばやしよしのり)	工大DH7	
枚方市議会議員		田口 敬規 (たぐちよしのり)	啓光高GH5	
寝屋川市議会議員		北川 健治 (きたがわけんじ)	工大M47	
寝屋川市議会議員		森本 雄一郎 (もりもとゆういちろう)	摂大JH9	
守口市議会議員		上田 敦 (うへだつとむ)	工大高E47	
守口市議会議員		竹内 太司朗 (たけうちたいしろう)	啓光高GH13	
守口市議会議員		水原 慶明 (みずはらよしあき)	啓光高GH12	
門真市議会議員	中道 茂 (なかみちしげる)	高専C54		
門真市議会議員	堀尾 晴真 (ほりおはるまさ)	摂大SH24		
四條畷市議会議員	大矢 克巳 (おおやかつみ)	摂大S63		

選挙日	役職	氏名	卒科年
4月26日(日)	四條畷市議会議員	長畑 浩則 (ながはたひろのり)	摂大A58
	四條畷市議会議員	島 弘一 (しまこういち)	工大高C47
	藤井寺市議会議員	岩口 寛治 (いわぐちかんじ)	工大B50
	富田林市議会議員	高山 裕次 (たかやまひろじ)	工大M54
	泉大津市議会議員	溝口 浩 (みぞぐちひろし)	工大A56
	大津市議会議員	八田 憲児 (はったけんじ)	工大高G52
	八幡市議会議員	横須賀 昭男 (よこすかあきお)	工大C48
	明石市議会議員	北川 貴則 (きたがわたくのり)	摂大SH3
	芦屋市議会議員	松木 義昭 (まつぎよしあき)	短大C51
	桜井市議会議員	岡田 光司 (おかだこうじ)	工大DH3
	天理市議会議員	荻原 文明 (おぎはらふみあき)	工大D54
	大和郡山市議会議員	遊田 直秋 (あそだなおあき)	工大A45
	大阪府忠岡町議会議員	三宅 良矢 (みやけよしや)	工大高GH10
	大阪府岬町議会議員	松尾 匡 (まつおただし)	摂大LH10
	奈良県平群町議会議員	森田 勝 (もりたまさる)	短大A42
	奈良県平群町議会議員	山田 仁樹 (やまだひとき)	摂大A59
奈良県川西町議会議員	伊藤 彰夫 (いとうあきお)	工大A51	

平成27年秋の地方選挙

選挙日	役職	氏名	卒科年
9月13日(日)	交野市議会議員	雨田 賢 (あまださとし)	工大CH16
9月27日(日)	東大阪市議会議員	河野 啓一 (こうのけいいち)	短大A44
	東大阪市議会議員	笹谷 勇介 (ささたにゆうすけ)	工大高C57
	東大阪市議会議員	鳥居 善太郎 (とりいぜんたろう)	工大高A48
10月4日(日)	小牧市議会議員	橋本 哲也 (はしもとてつや)	工大C53

大淀会レポート

大淀会春のゴルフコンペ

日時 平成27年4月21日(火)
場所 能勢カントリー倶楽部

第99回春の大淀会ゴルフコンペは、好天に恵まれ穏やかな気候の中で、参加申込のあった44人の校友が一人のキャンセルもなく無事に開催された。

開催場所は、開場50年の歴史を誇り伝統ある兵庫県の能勢カントリー倶楽部。山岳コース特有のアップダウンとアンジュレーションに富んだコースで、何よりもグリーンが小さいうえに、クラシカルなコースらしくベントグリーンでありながら高麗芝の強い目が残っている。更には、砲台グリーンで一度外すと大きなトラブルになり、皆さんグリーンまわりで大変苦労されていた様子。

競技終了後の懇親会で表彰式を行い、上位入賞者・飛び賞・B賞・B賞・B賞・B賞・賞・ドラゴン賞・ニアピン賞として高級ステッキやゴルフ用品など大変嬉しい品物が授与された。



- 優勝 高島 叔孝氏(短大A45)グロス90/NET73.2
 - 準優勝 服部 貢氏(工大A34)グロス88/NET74.8
 - 3位 野畑 一雄氏(工大C46)グロス97/NET75
- また、会則の改正が参加者に諮られ、満場一致で次回から新会則が施行されることとなった。100回目を迎える記念コンペは盛大に執り行うよう企画することも確認された。
- 和気あいあいと懇親が深まる中、秋に開催のコンペ案内後に散会となった。(吳宮 仁鏡)

学園&大淀会合同ゴルフコンペ

日時 平成27年10月30日(金)
場所 アイランドゴルフリゾート三田

学園&大淀会合同ゴルフコンペが学園教職員在生など42人、校友47人の総勢89人が参加して盛大に開催された。

当日は快晴とはならなかったが、格好のゴルフ日和となり、日頃の練習の成果を試す絶好の機会となった。午前8時45分に集合がかり、大淀会幹事からのあいさつとルール説明後、午前9時に東、西、南コースに分かれて一斉にスタートした。

今回は初めて、工大8人・摂大7人のゴルフ部員と、工大ゴルフ部の大坪コーチも特別参加され、従来にはなかった雲囲気のコンペとなった。特に、最初はゴルフ部員の緊張した面持ちが印象的だった。

プレイ終了後には、成績発表と懇親会が行われ、賞品は幹事の肝入りで、国産松茸、ステーキ用牛肉、蒲鉾の詰め合せなど、豪華食品が多数用意され、順位に関わらず多くの人に行き渡るよう工夫されていた。

成績は幹事の吳宮仁鏡氏(短大M60)がグロス75、ネット67で優勝し、ベスグロ賞も獲得、翌日を最後に勇退される井上工科大学長(当時)から優勝杯が贈呈された。

ゴルフ部員に感想を聞いたところ「社会人とプレイする機会は少なく、有意義な経験であったことを是非後輩たちにも申し送ります」とのことだった。

この合同コンペは、前回から毎年学園の創立記念日(10月30日)に開催することを申し合わせており、次回開催は日曜日に当たる。

校友各位お誘い合わせのうえ、奮ってご参加ください。(増田 宏昭)



平成28年度の「大淀会」開催予定のお知らせ ※詳細は、決まり次第学園校友会HPなどでもご案内します

大淀会 春のゴルフコンペ
開催日 平成28年5月11日(水)
場所:よみうりカントリークラブ
(兵庫県西宮市塩瀬町名塩北山)

学園&大淀会合同ゴルフコンペ
開催日 平成28年10月30日(日)
場所:愛宕原ゴルフ倶楽部
(兵庫県宝塚市切畑字長尾山 5-3)

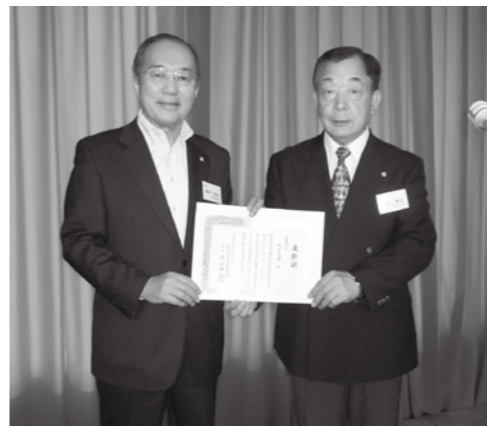
情報をお寄せください!!

母校への想いを同じくする首長や議員として活躍されている校友の皆様の情報収集に努めています。選挙時には支部を通じて申請を受け、撤文や激励電報などの対応を行なっています。

支部活性化のための アイデアコンペ を実施

支部活性化のため、総会など各種行事への参加者が一人でも多く増えるよう、学園校友会本部では各支部から広くアイデアを募り、年に一度表彰を行なっている。

2回目となる今回は、前回を上回る6件の応募があった。平成27年4月16日(木)開催のアイデアコンペ選考委員会にて新奇性や実現性、継続性などあらゆる視点から審査が行われ、その結果、最優秀賞には枚方支部、優秀賞に尼崎支部、特別賞には福岡県支部がそれぞれ選出された。5月に開催した平成27年度理事會にて表彰状と副賞の贈呈式を行い、各支部の代表からは今後の抱負が述べられた。



会長より表彰状を授与された鈴木枚方支部長(左)

最優秀賞

枚方支部

枚方支部からは二つの提案があり、一つ目は青年層をターゲットとしたイベントの企画であった。青年層が興味を持つテーマで年間を通じてセミナーの開催を計画を立て、一昨年11月に開催した住宅購入に関するセミナーには22人が参加し、新たな青年層会員の獲得に繋がった。また、平成27年12月に開催した介護に関するセミナーでは、摂大看護学部長の後閑教授を講師に招くなど、支部と学園設置校との絆を強めることにも貢献する画期的なものであった。二つ目は広報活動の充実で、行事の開催案内や会員の紹介を行う「枚方支部ニュース」を年に4回発行することにより、多くの卒業生へ支部の活動状況を視覚で訴えることに成功している。



枚方支部ニュース

優秀賞

尼崎支部

尼崎支部は、支部の活性化とともに支部間の交流を促すことも視野に入れ、大阪城リレーマラソンへの参加を提案した。実際に平成26年から阪神6支部として同マラソンに出場。幅広い年齢層の会員19人が参加し、協力して完走するという一つの大きな目的を達成することができた。また、記録更新という目標設定を行うことが容易であり、今後の継続性についても高い内容と言える。昨今のマラソンブームによって全国各地でご当地マラソンが開催されており、多くの支部が悩む「若手の会員の獲得」を考えた上で大変参考になる提案となった。

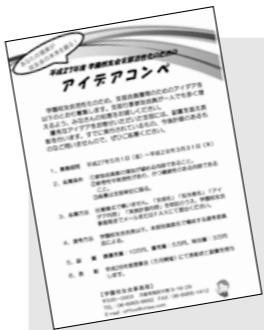
特別賞

福岡県支部

福岡県支部は、支部会員の結束力の強化をめざし、新規事業として「たび倶楽部」を設置した。誰もが気軽に参加できることを念頭に家族も同伴可能なとしたほか、健康促進のため一定の散策を行程に取り入れるなど、参加者に対する様々な配慮が見られた。平成26年秋には17人が参加して土ま遺産見学会と観光めぐりを開催。大変好評を得て通年開催が決定した。本企画は、支部活性化のための具体的な事業モデルとなった。



朝倉市近郊での遺産めぐりの様子



支部活性化に向けた みなさんからのアイデアをお待ちしております。

現在、平成27年度のアイデアコンペを受付中です。既に行われたものや現在計画中のものなど問いませんので、ぜひ気軽にご応募ください。

完走の記録証



平成27年3月開催のリレーマラソン

謹賀新年

<p>北陸支部</p> <p>名誉顧問 米田昭夫 相談役 新井重男・河上祐順 長田 齊・右近久喜 堀野順治・池田壽男 理事 宮崎喜昌 支部長 東 正幸 副支部長 高 政俊・酒井行雄 事務局 恒川 泰 事務局 田井芳洋・野崎健二 池多時道 監査 野村哲司</p>	<p>大阪工業大学学園校友会関東支部 広島国際大学校友会関東支部</p> <p>東 芳 会</p> <p>会長 石垣英明 (DS41) 会員一同</p>	<p>北海道支部</p> <p>支部長 中谷 暁 生 副支部長 岡 孟 一 高橋 陽 一 幹事 岡山 豊 昌 会 計 橋本 信 昭 監 査 山下 政 紀 原田 裕 功</p>	<p>学校法人常翔学園</p> <p>理事長 久禮 哲 郎</p> <p>大阪工業大学 西村 泰 志 学 長</p> <p>摂南大学 八木 紀 一 郎 学 長</p> <p>広島国際大学 焼 廣 益 秀 学 長</p> <p>常翔学園 北尾 元 一 中学・高校 校長</p> <p>常翔学園 里 村 裕 中学・高校 校長</p>
<p>福井県支部</p> <p>顧問 時岡 忍 相談役 藤澤 寛 支部長 阿戸元宏 副支部長 浅井真一・本田 章 事務局 佐々木基之 監査 小野田利憲</p>	<p>富山県支部</p> <p>名誉顧問 太田 澄 相談役 中田昭夫・此川卓二夫 林 富男・関口孝志 荒木 甫・小川秀明 支部長 河合初男 副支部長 高島麟太・明吉幹雄 新木清治 事務局 石永裕明 事務局 福田正伸・高林博俊 森 登・出戸端讓 水島喜和・藤原芳人 監査 高柳昌人・平田 智</p>	<p>東北支部</p> <p>支部長・理事 中出和人 (C46)</p> <p>事務局 〒981-1245 宮城県名取市ゆりが丘1-8-13 岡田賢一 (C47) TEL 022-386-2284</p>	
<p>奈良県支部</p> <p>顧問 亮均彦亨平晃裕弘活蔵勉幸隆男雄輝 村本 昌 康 雄 勝嘉友義 政七光義勝 相 談 役 西野波上井本田田本東尾岡田 真 味 山 梶 西 池 本 山 山 中 高 上 山 支部長 山 梶 西 池 本 山 山 中 高 上 山 副支部長 梶 西 池 本 山 山 中 高 上 山 幹事 梶 西 池 本 山 山 中 高 上 山 事務局 梶 西 池 本 山 山 中 高 上 山 会計 梶 西 池 本 山 山 中 高 上 山 副会計 梶 西 池 本 山 山 中 高 上 山 監査 梶 西 池 本 山 山 中 高 上 山 青年部長 梶 西 池 本 山 山 中 高 上 山</p>	<p>滋賀県支部</p> <p>支部長 馬場敏一 副支部長 守野清六・白井勝好 篠本俊作・嶋林 勉 小野 周・西村健治</p>	<p>三重県支部</p> <p>顧問 明男 慧忠也之也 治明 相 談 役 落合 弘 明 幹 事 落 奥 井 木 尾 東 森 川 井 瀬 藪 中 伊 大 山 今 支部長 尾 東 森 川 井 副支部長 伊 大 山 今 事務局 尾 東 森 川 井 会 計 尾 東 森 川 井 監 査 尾 東 森 川 井</p>	<p>愛知県支部</p> <p>支部長 浅 菜 宝 明 英 雄 副支部長 中 野 辰 多 々 内 丈 雄 会 計 中 野 辰 多 々 内 丈 雄 事 務 局 中 野 辰 多 々 内 丈 雄</p>
<p>箕面支部</p> <p>会 員 一 同</p>	<p>和歌山県支部</p> <p>支部長 加藤 昌 男</p>	<p>茨木支部</p> <p>顧問 上田嘉夫 相談役 加藤秀治・藤井為之 美崎良史・奥野 保 与 太田 澄・里千三郎 参 与 太田 澄・里千三郎 支部長 織田幹範 副支部長 緒方博光・藤井康之 幹 事 長 加藤 眞 一 会 計 上田 憲 寿 会 計 監 査 矢延 正 信 青年部長 中野 剛 常任幹事 池上春雄・大西義明・河野勝則 木原芳彦・正田照夫・高木雄一郎 田中那華男・中田惠三・永石辰一 西田善章・橋本善治・長谷川昌弘 田中雅之・三田 薫・吉田 浩 吉田宣郎・河村康弘・高根道知</p>	<p>京都府支部</p> <p>支部長 川 嶋 昌 幹 史 宏 久 副支部長 吉 田 健 真 久 田 中 真 久 川 端 真 久 事務局 川 嶋 昌 幹 史 宏 久</p>
<p>箕面支部</p> <p>会 員 一 同</p>	<p>豊中支部</p> <p>会 員 一 同</p> <p>事務局 〒560-0022 豊中市北桜塚1-2-1 TEL 06-6841-0361</p>	<p>高槻支部</p> <p>名誉顧問 江村利雄 支部長 根来道徳 副支部長 吉田嘉治 藤田頼夫 幹 事 長 杉原 尚 福山史朗 事務局・会計 福山史朗 監 査 長野幸一・稲垣芳広 参 与 吉田達雄・中田政春 山下捷雙・中尾鐵之丞 上西嘉男</p>	<p>吹田支部</p> <p>支部長 藤井之孟</p> <p>事務所 〒564-0038 吹田市南清和園町7-11 (株)藤井精密内(藤井之孟) TEL 06-6317-1345</p>
	<p>池田支部</p> <p>相談役 藤田善久・原田明治 勝又国雄・清水正雄 支部長 前田 敏 副支部長 小林義典 幹 事 長 福井康二 副幹事長 南 哲 夫 書 記 中村久士 会 計 片山正彦 監 査 星川光弘・三原光治 青年部長 東本秀彦</p>	<p>摂津支部</p> <p>支部長 樋上幸夫</p> <p>事務所 〒566-0046 摂津市別府1-7-9 TEL 06-6349-0579</p>	

別校別 校友会活動

開催日順に掲載

●学院クラブ総会

学園創立100周年まで 名誉ある存続を目指す

晴天がずっと続いたゴールデンウィーク直後の平成27年5月9日(土)、学園研修センターで総会を開催。予報は雨だったが好天に恵まれ、17人の会員参加のもと奥田政雄氏(A32)を議長に選任。提案議案は全て可決し、役員全員の留任が承認された。懇親会は来賓に前田学園理事長代理、内山学園校友会長、野口撰大校友副会長、他5校友会から代表役員をお招きし、再任された清水三四郎会長(C29)のあいさつで開会。



長老濱田清治氏(M18)の乾杯の発声で懇親会が始まる。参加者の年齢は80代中心で70代後半は1〜2人。一年毎に高齢となり、参加人数も減少している。今回は、会費を2千円軽減した結果、多少参加人数が増加した。当会は各校校友会の中では最も歴史が古く、創立以来の長い伝統がある。学園創立100周年を迎える時まで名誉ある存続を果たしたいと決意を新たにされた。

(清水三四郎)

●短大大会総会

女性参加者が増え、 更に絆が強くなる

平成27年9月5日(土)、天満橋の東天紅で、49人の出席を得て総会・懇親会を開催。学園より前田学園理事長代理、内山学園校友会長ほか、各校校友会の代表の方々にご臨席を賜った。懇親会では、雄倉元短大校長の乾杯の発声で始まった。昭和41年から平成18年までの卒業生が一堂に集まり、年代を超え楽しい話に盛り上がる。数人が舞台上が上がって当



時の思い出を披露し、「そうか、あの時はこんなことがあったなあ」などそれぞれの思い出に浸る。今回はなんと女性の参加者が7人もあり、その中で初参加の松本加代子さん(A51)も自身の学校での思い出を舞台上で披露するなど、短大大会の絆が更に強まった。時間が過ぎるのは早く、「さあ、手を振ろう」を全員で歌い、佐々木相談役の中締めあいさつ、中林相談役の一本締めで終了した。ご参加いただいた各位に感謝申し上げた。

(高橋 明裕)

●工専クラブ総会

工大校友会への合流で 最後の総会を開催

平成27年9月19日(土)、ホテル大阪弥生にて13人の参加のもと総会が開催された。前年度の行事報告、決算・監査報告、当年度予算案は全て承認された。最後に今後の運営について津村会長より

① 高齢化が進む会の運営を維持するため、工大校友会と合流し、その中で活動を続ける方向で議論を重ねた

② 昨年末、直接工大校友会との話し合いが持たれ、その結果工大校友会の好意的な理解を得て合流の方向に進んでいる

との説明の



後、工大校友会への合流について議決を諮り承認された。7人の来賓を迎えての懇親会では、北條学園コミュニケーション・フェローから、工大校友会長として工専クラブとの合流に賛意をいただいた。恒例の「さあ、手を振ろう」で盛り上がり、万歳三唱で締めくくった。

(門脇 享)

●広島国際大学校友会総会

卒業アルバムの スライドショーを上映

平成27年10月10日(土)、広島国際大学広島キャンパスにおいてホームカミングデーと総会を開催した。当日は、15階の樟町カフェにて、焼き立てパンの無料配付や卒業アルバムのスライドショーを上映し、参加者は当時から懐かしみながら、大いに盛り上がった。また、ホームカミングデーでは、一部の学科において卒業教育研修会を実施し、各教室では卒業生が久しぶりの講義に耳を傾けていた。その後、会場をホテルメルパルク広島に移し懇親会を開催。総勢180人以上が参加し、恩師や友人たちとの再会を喜び、話に花を咲かせ



ていた。途中、特別参加していただいた退職された先生方の紹介や、広島国際大学吹奏楽部の学生の華やかな演奏にも耳を傾けながら、盛況のうちに終了した。

(郷原 肇)

●摂南大学校友会総会

過去最多の参加者で 母校の創立40周年を祝う

平成27年11月7日(土)、太閤園において会員や家族、来賓などを合わせ、過去最高の約250人が参集し、総会・懇親会を開催した。総会では、母校摂南大学の創立40周年を記念して作成されたDVDが上映され、懐かしい思い出に浸った後、各種事業の報告があった。引き続き懇親会では、昨年度の和歌山県すさみ町との連携事業と同様の和歌山県由良町との取り組みや、摂大の各種学生団体代表者らの紹介、由良町特産品を賞品とした恒例の大抽選会に大きな歓声が上っていた。今回、初めての試みとして、「校友会オリジナルバックパケル」が会場内に設置された。このバックパケルの前では、次々と懐かしい友人や恩師の先生方と記念写真



●高専会秋の研修会

池田市伏尾町の 久安寺を訪ねて

が撮影され、満面の笑顔とともに来年の再会を誓い、閉会した。

(石橋 靖弘)

平成27年11月15日(日)、伏尾の名刹・久安寺で研修会を開催、20人が参加した。幹事長の佐藤武氏(E42)の知人である、国司住職から直々にお寺の来歴などの説明を受け、境内をくまなく見学した。久安寺は真言宗の古刹で、神亀2(725)年聖武天皇の勅願により行基菩薩が開創したと伝えられている。弘法大使が留錫し、真言密



修道場として栄えた「安養院」が前身で、一度は灰塵に帰したが、久安元(1145)年に再興され、「久安寺」と改称されたそう。現在では花の名所・観光修業道場として若い人も訪れる。その後は隣地の不死王閣に場所を移し、温泉に入浴。昼食を共にしながら夕方までカラオケやビンゴゲームを楽しみ、50周年記念総会で再会することを約し散会した。

(増田 宏昭)

たえず新しい可能性に挑戦し、
1つ1つを大切な作品であると心にきざみ、
建物の機能性、経済性、芸術性を追求します。



一級建築士事務所
株式会社

服部建築事務所

〒530-0041
本社 大阪事務所
大阪市北区天神橋2丁目3番3号
TEL: 06-6357-3434
FAX: 06-6357-3848
http://www.hattori-ao.com

HAO
HATTORI
ARCHITECTS
OFFICE

旅 京王観光

旅にかかわるすべてに笑顔を!

パッケージツアー(国内、海外)、JR券、
フェリー、航空券など...

個人旅行・グループ旅行・団体旅行 問わず

旅のことならすべてお任せください

特に団体旅行は専門スタッフが多数おります!!
お電話お待ちしております!!

お問合せ・ご利用は

京王観光大阪支店(観光庁長官登録旅行業第10号)
〒550-0011 大阪市西区阿波座1-3-15 JEI西本町ビル6F
担当者:山本 剛

E-mail:t.yamamoto@keio-kanko.co.jp
TEL:06-6541-7634 FAX:06-6541-7636

建物に
新しい生命力を
吹き込みます。

最適設計 満足な工事

当社のCS・3つの柱

24時間のサービス体制

■業務内容
電気設備工事・電気通信設備工事・計装設備工事・空調設備工事・衛生設備工事・
消防設備工事・建築工事・機械器具設置工事・リニューアル工事の設計・施工・メンテナンス

私たちがきんでん関西サービスは、快適環境の創出・情報化対応・省エネルギー対応など、
建築・設備に関するあらゆるシステムの構築・リニューアルを展開する、
総合設備のスペシャリスト集団です。

本 社 〒537-0024 大阪市東成区東小橋1丁目13番13号
TEL:06(6976)0541 FAX:06(6976)1660
支 店 京都・神戸・姫路・滋賀・奈良

KKK きんでん関西サービス株式会社

支部交流会 同窓会の活動

開催日順に掲載

●工大A32卒同窓会

悠々32会の集いを開催

平成26年11月18日(火)、傘寿を迎えたメンバー20人で、15回目となるクラス会を開催。我々の学生時代という、エネルギー源は石炭で米穀通帳持参で配給を受けながらの学生寮生活だった。それでも、戦後の復興再建への夢と希望に満ちて、野田清郎学長の下、すばらしい教授陣の教えを受け、卒業後は各方面へ飛び立った。その後、大阪万博やオリンピック、オイルショックによる物資不足や、経済の低迷不況など様々な経験を経てきた仲間



間同士、酔いが回るにつれて学生生活の思い出、職場や家庭生活、健康など、話題はバラエティに富み、気分はずっかり若返った。我々のクラスに女性がいたことは、建築界において先駆けであり、またマドンナ的存在の彼女たちの真面目さに影響を受けたことも度々だったことを思い出す。今回の幹事役の山田氏に感謝し、学園の一層の発展とともに平和な日本が世界のリーダーとなることを祈って散会した。
(古林 敏郎)

●尼崎支部主催行事

「東洋のベニス・堺」でお花見散策を開催

平成27年4月5日(日)、尼崎支部では、阪神6支部と本部青年部からの参加を得て、総勢35人で恒例の「春のお花見・散策」を開催した。まずは天王寺から路面電車で30分、戎公園(通称・ザビエル公園)に到着。最初の訪問先、堺伝統産業館では刃物や自転車だけではなく堺の伝統産業の素晴らしさを改めて学ぶことができた。続いて、町屋歴史館・山口家住宅へ。途中、川沿いに咲き誇るソメイヨシノを楽しむ。その後、本願寺堺別院などの寺院に立ち寄りながら、昔の街並みと桜を愛でた。昼食時には、恒例の参加支部代表と青年部によるあいさつと支部紹介が行われ、大いに盛り上



の全国支部交歓会を四国ブロック全体で応援協力することで合意し、有意義な1日を終了した。
(河西 清昭)

●九州ブロック親睦会

九州8支部の親睦を日向の国で!!

平成27年9月26日(土)、ニューウェルシティ宮崎にて53人の参加を得て開催した。幹事支部を務めた宮崎県・木村支部長の歓迎のあいさつに始まり、各支部長のあいさつと出席者の紹介があった。来賓の井上工科大学長(当時)と西川校友会総務副部長からも学園と校友会の近況報告を含むあいさつをいただいた後、九州ブロック会顧問の岸川氏から、この会の設立から現在までの歴史について報告があった。乾杯の音頭で親睦会が始まり、ビンゴゲームでは大いに盛り上がった。最後に、九州ブロック会旗の伝達式が行われ、岸川顧問から次回の開催地、福岡県支部へ手渡された。二次会は約20人が参加して、夜遅くまで懇親を深めた。

翌日のゴルフコンペはあいにくの雨となりキャンセルも出る中、17人でスタート。午後には雨も上がり、無事表彰式を行なって、来年の福岡県での再会を楽しみに2日間の



がった。食事後は仁徳天皇陵まで散策。その後各自で桜の名所・大仙公園を散策し、堺の春を堪能。尼崎を出発する頃は例のごとく冷たい春雨が降り注ぎ、「雨男は誰だ?」の声も聞かれたが、次第に青空が見え、気温もぐんぐん上昇して絶好のお花見日和となった。参加者の日頃の行いのよさに感謝しつつ、より一層親睦を深めて無事に終えることができたことに感謝している。(南出 和秀)

●工大漕艇部OB会

重吹(しづき)会総会を開催

平成27年4月18日(土)、工大漕艇部OB会「重吹会」定例会総会を、学園・大阪センターラウンジ「翔」にてOB25人、現役員7人の参加を得て開催した。総会では、日本マスターズレガッタ参戦報告や現役員支援のあり方など、有意義な討議がなされた。我が部は、昭和33年に体育会漕艇部として発足以来、創部57年目を迎えた。現在、大学現役生OBが三位一体となり、現役員支援のための活動を日々続けている。工大漕艇部は、平成26年に引き続き、同27年8月に開催された関東での全国大会で、8位入賞を果たし、大きな結果を残した。私達OBも5年ほど前から、毎年5月に開催される日本マスターズレガッタのエイト競技に



親睦会を終了した。
(水越 賢二)

●ユースホステル部OB会

やまぶき会懇親会をやまぶき会懇親会を京都・清水五条で開催

平成27年10月3日(土)、工大ユースホステル部OB会を京都清水五条の「ホテル秀峰閣」で開催した。2年ごとに宿泊懇親会として実施しており、今回は昭和42年〜49年卒の34人が、遠くは北海道から集まった。懇親会は山端先輩のあいさつで開宴、43年卒の森田先輩に40数年振りに参加いただいたことで、いやがうえにも盛り上がった。古希が近いとも言えども顔を見ればあつという間に学生時代にタイムスリップ。思い出話、孫自慢、病気や服用している薬の話など、時の経つのも忘れて騒いだ。次の日は西本願寺を訪れ、金閣、銀閣と並び京都三名園と評される国宝の飛雲閣を拝観。本来は非公開放だが海南海市の浄土真宗本願寺派「浄満寺」の住職である藤田氏の計らいで特別に見せていただいた。数々の国宝を拝観し、ありがたい気持ちで次回はまた2年後の再会を約束して解散した。
(岩本 英明)



支部交流会・同窓会の活動

1級建築士試験 学科も設計製図もNo.1! 対面指導の優位性が証明されました!

平成27年度 1級建築士 学科試験

全国合格者占有率 **53.7%**

平成26年度 1級建築士 設計製図試験

全国合格者占有率 **54.8%**

※全国合格者数は、(公財)建築技術教育普及センターの発表に基づきます。総合資格学院の合格実績には、模擬試験のみを受験し、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。

各種講座 無料
体験入学募集中

詳しくは最寄校までお気軽にお問い合わせください

1級・2級 建築士

構造設計1級建築士 建築設備士
設備設計1級建築士

1級・2級 建築施工管理技士 土木施工管理技士

インテリアコーディネーター
宅地建物取引士

大阪工業大学

平成26年1級建築士設計製図試験

卒業合格者 **51名中 30名**が
当学院講座を利用して合格!!

総合資格学院

梅田校 TEL.06-4709-8111 新大塚校 TEL.06-6101-1911 京橋校 TEL.06-6882-8211
 なんば校 TEL.06-6648-5511 天王寺校 TEL.06-6771-4311 堺校 TEL.072-222-9311
 神戸校 TEL.078-241-1711 姫路校 TEL.079-224-1411 京都校 TEL.075-253-0481
 草津校 TEL.077-566-6911 奈良校 TEL.0742-30-1511 和歌山校 TEL.073-471-2711

Facebook 総合資格 総合資格学院 www.shikaku.co.jp 総合資格 検索

〈法定講習〉 一級・二級建築士定期講習 / 管理建築士講習 / 第一種電気工事士定期講習 / 監理技術者講習 / 宅建登録講習 / 宅建登録実務講習

“人々の安全と財産を守るため”

- 電気
 - 受変電自家発電設備
 - 遠方監視制御設備
 - 道路、トンネル、橋梁各照明設備
- 機械
 - 排水機械・水門
 - 河川設備
 - トンネル換気・非常用設備
 - 共同溝設備
- 情報システム
 - 河川、道路情報システム
 - ETC設備
 - 監視カメラ設備
- 上下水道
 - 公共上下水道付帯設備

TTC 株式会社 東峯技術コンサルタント
 建設コンサルタント(電気・電子・機械・下水道部門)
 代表取締役 **河野 隆章**
 建設コンサルタント(建設) TEL.06-6611-1111
 URL <http://www.toho-c.co.jp> MAIL info@toho-c.co.jp

本社 大阪市浪速区幸町1丁目2番21号 TEL:06-6567-2690
 関東営業所 横浜市中区元浜町3丁目21番2号 TEL:045-228-9262
 中部営業所 名古屋市中区丸の内3丁目21番25号 TEL:052-266-6146
 九州営業所 福岡市東区香椎4丁目15番25号 TEL:092-663-8163
 奈良営業所 奈良市因幡大路南町21番7号 TEL:0742-30-3480
 札幌営業所 札幌市北区北6条西6丁目2番地24号 TEL:011-299-2144

YM-Beautiful

手すり、ノンスリップ、コーナー保護材など
建物の安全空間を演出する製品メーカーです。

ワイエム工業株式会社
代表取締役社長 山路 高純

本社・工場 〒547-0005 大阪市平野区加美西1丁目9番7号
TEL06-6795-5353 FAX06-6792-1695

営業所 札幌・盛岡・仙台・東京・横浜・名古屋・大阪・広島・福岡

<http://www.ym-k.co.jp>

校友タイムス Vol.437 January 2016

校友タイムス Vol.437 January 2016

TVで放映された コースでの初開催

平成27年10月21日(水)、好天下、16回目を迎える阪神6支部合同のゴルフコンペを開催。今回は川西支部が幹事を務めた。「従来とは違ったコースを」という希望も多く、当会発足以来リードしていただいている森田西宮支部長のお世話で、プロのレッスンなどでTVでも放映されているジャパンレジャゴルフ倶楽部での初開催となった。各支部対抗、上位3名による団体戦のほか、個人戦は36人の参加者を3グループ、3



コースに分け、各グループで優勝以下の賞を多く設けて競い合った。団体戦では、新調の優勝カップを我が川西支部が獲得。個人戦の優勝は、東→西コース…磯野幸夫氏(宝塚支部)「グロス89/ネット71」、西→南コース…荒木健作氏(川西支部)「グロス98/ネット70.4」、南→東コース…西本 薫氏(伊丹支部)「グロス85/ネット71」。プレー後は、和気あいあいとした懇親会を行い、次回幹事の伊丹支部濱片副支部長の締めあいさつで多数の参加を約し、無事終了した。

(川西支部 今井康彦)

創部60周年記念総会を 開催

平成27年10月31日(土)、学園研修センターにおいて工大自動車部の創部60周年記念総会を開催した。ものづくりセンターなどキャンパスの見学、OB総会、講演会を実施。OB総会では、活動報告や次期役員選出などが行われ、現役員から活動状況報告のあと、OB会から支援金が贈呈された。講演



会は、森節夫氏(M32)が創部当時のエピソードを紹介。当時の機械工学研究部のメンバーが自動車部の始まりで、大阪・東京間の耐久レースに出場した苦労話など、当時の懐かしい写真を映写して説明が行われ、卒業後のタイポチャージャーの開発などの話も披露された。自動車部顧問の桑原教授からは、自動車エンジンの理論や開発をテーマにした講演が行われ、参加者はそれぞれ貴重な話に聞き入っていた。懇親会は、北條工大校友会長、体育会会長の藤井教授ら

を来賓に迎え、盛大に開催。創部当時のOBから現役部員まで、60年の年の差がある参加者が一堂に会した記念イベントは、今後の自動車部の活躍と参加者の健康を祈念して閉会となった。

(枝 俊男)



創部50周年記念祝賀会を 盛大に開催

平成27年11月21日(土)、54人の参加を得て学園・研修センターで日本拳法部創部50周年記念祝賀会を開催した。榎本進OB会長、土谷秀雄名誉師範のあいさつ、上辻靖智体育会副会長(M科准教授)のご祝辞に続き、石



永祝賀会準備委員長の乾杯の発声で祝宴が始まった。工大管弦楽団による演奏で和み、特にトランペットソロによる日本拳法部歌の吹奏には拍手喝采。会場には部旗を掲げ、トロフィーや写真集、懐かしのグッズなどが展示された。選手時代の活躍を紹介する映像の上映もあり、世代の離れたOB同士の語り合う姿がこちらこちらで見られ、結束の強化を再確認した。大学歌、部歌を熱唱し、工大日本拳法部の田中一成顧問(C科教授)の中締めで、盛会のうちに終宴となった。存続の危機も乗り越え、現在まで絶えることなく襲いでこられたのも大学のご理解があればこそであり、感謝申し上げますとともに、100周年を目指して精進して参ります。

(第8代主将 石永 裕明)



河内ワインと天然温泉を 存分に堪能

平成27年11月23日(祝)、参加者28人は近鉄大阪阿部野橋に集合し、駒ヶ谷駅へ移動。チヨヤ梅酒本店を横目に、徒歩で羽曳野市の(株)河内ワインへ。金銅専務にワイナリーを案内いただき、河内ワインの歴史や味わい方を学んだ。約1時間の見学の最後には地元産のぶどうを使用したワインの試飲を楽しんだ。昼食は、築80年の趣ある蔵をリノベーションした直営レストラン・金食堂(こんじきどう)で、ワインに合わせた創作懐石弁当をいただき、おすすめのワイン4種類を存分に味わう。それぞれがお気に入りのワインをお土産に求め、バスに乗り込んで太子温泉へ移動。天然温泉をゆったり楽しんで帰路に着いた。今回は奥様やお孫さんご一緒に参加が3組もあり、大変喜んでくださったので、次回の企画も家族参加型にしてはどうかとの話で盛り上がった。



(白井 秀司)

支部 だより

各地で支部総会が 活発に開催

平成27年6月18日から11月26日までに開催された各支部総会の様子を紹介します。



北海道
50年ぶりの初参加者に感動
宇井学園コミュニケーション・フェロー、神戸川校友会組織部長をお迎えて開催した本総会の特筆すべきトピックスは、50年振りに大阪から北海道に戻った山川君(工大M47)が遠隔地から初参加し、皆を感動させたことだ。彼とは「北海道人会」を通して知りあった中で、本総会出席者に既知も多く、学園祭、ボート大会などに出場した当時は振り返り、楽しく歓談した。また、ご来賓の宇井氏に在学時、お世話になった出席者もあり、昔話に盛り上がっていた。最後に本間相談役の音頭で賛助金の募金を行い、記念撮影をして閉幕した。

橋本 信昭(工大D43)

出席会員:11人 開催日:6月18日(木)
会場:札幌パークホテル



FUDO城北会
参加者増で支部活動への意欲を示す
ご来賓に長谷川学園コミュニケーション・フェロー、溝口校友会総務部長をお迎え、会員の出席者も10人と例年にも増して熱気を帯びた総会・懇親会となった。主題となったのは、学園・学生への支援の輪を広げる事とイベントへの積極的参加について。そして、お酒が進むにつれ、過去の失敗談、栄光、好みのタイプ、持病……話題の尽きない楽しい会となった。当支部もまだまだ眠れる力を秘めた会員も多く、支援活動に意欲があることを、来期は15人以上の参加をもって証明したい。

源 陽介(工大AH26)

出席会員:10人 開催日:6月19日(金)
会場:エル・シエロ



長崎県
地元出身卒業生の話題に色めき立つ
話題は専ら、長崎の産業革命遺産登録と梅田キャンパスだ。大阪駅周辺は再開発で変貌を遂げる一方、地方は高齢社会・地方創生は弱者の受入れ先かと嘆く。当支部も高齢化で最長老は大正生まれの90歳。70歳以上が大半だ。久々に本県出身の卒業生が出たと聞き、就職先は県内かと色めき立つ。若者は酒が嫌いらしい。今後は炭酸水とケーキでパーティーか。会費は無料で招待しよう顔を出してくれ…。その後、百葉の地酒が入ると話題は学生時代ののどかな風景へと変わっていった。参加者は少ない。九州ブロック長崎大会に動員した影響かな。

平野 傳(工大A42)

出席会員:18人 開催日:6月25日(木)
会場:佐世保ワシントンホテル



吹田
吹田市の後藤新市長も出席
定例総会の後、後藤吹田新市長、北條学園コミュニケーション・フェロー、内山校友会長および近隣支部代表をお迎え、懇親会を開催した。ご来賓のお話から、全国支部交歓会への参加、学園創立100周年に向けての取り組みなど、支部として果たすことが多いことを実感した。今年もステージでは現役の工大マンドリン部4人による演奏があり、食事と音楽を楽しみながら久しぶりの会話に花を咲かせた。余興のビンゴゲームは趣向を凝らし、参加者の名字を取り入れたもので大変盛り上がった。若手の参加もあり、今後は女性会員や若い方の参加に期待したい。

井実 正雄(工大M35)

出席会員:21人 開催日:6月26日(金)
会場:吹田市文化会館メイシアター



泉州
泉州地域の観光開発へ協力要請
1月の新年懇親会で塔筋氏から、泉州地域のいいところを発掘し「泉州路」と題して観光へのアプローチをしようという提案があり、総会終了後は、その中間報告と協力要請があった。その後の懇親会は、山口氏の乾杯で開宴。会場は古民家を改修して営業しており、2階は屋根裏を利用した大きな梁が交叉し、移動は腰を屈めながらという隠れ家風の空間で、話も盛り上がった。閉会のあいさつで学園理事でもある吉野副幹事長から、次回の総会は学園・ラウンジ翔での開催でとの提案があり、一本締めでお開きとなった。

溝口 浩(工大A56)

出席会員:20人 開催日:6月26日(金)
会場:永楽 別館



市長やプロ歌手も参加して盛大に実施

池田市長をはじめ多数のご来賓を迎える中、休日の昼食を挟んでの開催を企画した。参加者を少しでも増やしたいという考えのもと、例年平日夜に開催されていた曜日時間帯を変更するとともに、どうすれば若い校友がもっと参加できるかという話題の中で、来年は市で開催される行事に「校友会コーナー」を設置し、活動PRや交流の場を設けるという取り組みの検討を確認した。今回は女性会員の参加もあり、女性の横の連携で参加者の拡大を願う。懇親会はプロ歌手による歌謡ショーで盛り上がり、成功裏に終了した。

前田 敏(短大M50)

出席会員:16人 開催日:7月26日(日)
会場:池田市民文化会館



校友の輪がますます広がった懇親会

懇親会は来賓に宇井学園コミュニケーション・フェロー、内山校友会長をお迎えし、当支部からは、当社の専務取締役大阪本店長である澤井顧問(短大E45)をはじめ平成23年卒の橋川氏までの15人、計17人の参加で開催された。神戸で盛大に行われた全国支部交歓会の報告や学園の話、各自の近況など、話題は尽きず、大いに盛り上がった。校友の輪が広がって、ますます絆を強く感じるひと時となった。

長尾 明博(摂大E62)

出席会員:15人 開催日:7月17日(金)
会場:旬彩庵 北浜店



日本で唯一の大工道具博物館を見学

全国支部交歓会の開催に合わせ、同日に東播支部見学会を開催し、支部会員19人が参加した。総会に先立ち、日本で唯一の大工道具の博物館である「竹中大工道具館」の見学会を実施し、木造建築の発達とともに歩んできた日本の大工道具の歴史に触れ、大変参考になった。総会では、東播支部が休止期間を経て、再び支部活動を開始してからの事業報告、および支部活動に対する意見交換を行い、色々な提案が生まれた有意義な会となった。

加藤 克昭(工大C55)

出席会員:19人 開催日:7月4日(土)
会場:ホテルオークラ神戸



新築の会場で、盛大に支部総会を開催

16回目の総会となる今回は、新築間もない木の香りにあふれた阿遅速雄(あぢはやお)神社にて開催された。総会前に、ピカピカの社務所をバックに記念撮影。総会は加島事務局長が司会を担当。西下支部長のあいさつに続き、議長の松岡氏の進行で各議案は満場一致で承認された。その後懇親会に移り、参加者は来賓も交えて和やかに懇談し、榎阪幹事の万歳三唱で閉会した。

松岡 勝己(工大D51)

出席会員:42人 開催日:6月27日(土)
会場:阿遅速雄神社



元タカラジェンヌも参加して楽しく開催

今回は20人もの初参加があった。総会終了後、大阪産業振興機構取引支援課コーディネーターの塩田康友氏により「大阪産業振興機構の活動概要」をテーマに講演いただいた。懇親会は元タカラジェンヌの吉本雅さんによる歌とトークショー、そして東大阪を中心に活動されている河内音頭&江州音頭同好会「杏の集い」を招いて、初音家淳子さんの河内音頭、初音家音城さんの江州音頭で大いに盛り上がった。最後は恒例、青年部と共に「さあ、手を振ろう」をギター生演奏で大合唱し、大盛況で幕を閉じることができた。

白井 秀司(摂大B56)

出席会員:78人 開催日:6月27日(土)
会場:ベルクラシック大阪



愛知県支部の協力でホームページを開設

今年度は、校友会本部から開催案内を出していただき、初参加4人の出席があった。総会は、前年度決算報告、本年度予算など全て承認され、無事終了。記念撮影の後の懇親会では、来賓の小山学園コミュニケーション・フェローより学園の発展の様子と、溝口校友会総務部長から今後の学園校友会の運営などについてのお話を拝聴した。また、当支部では、愛知県支部のご協力のもとホームページを立ち上げており、その報告と利用説明を行なった。是非、当支部のホームページをご覧ください。

大森 哲也(工大KH1)

出席会員:14人 開催日:6月27日(土)
会場:ホテルグリーンパーク津



クイズ抽選会などで終始和やかに進行

杯を酌み交わし、和やかなムードで始まった懇親会では新会員からの要望で参加者全員の自己紹介が行われ、親睦が深まった。恒例となりつつあるクイズ抽選会は工大や常翔学園中高の学生・生徒が活躍しているクラブ活動について問題が出題された。クラブOBの方もおられたが、おもわず頭を抱える場面も…。校友会の歌を全員で熱唱し、校友の健勝と再会を祈念し一本締めで閉宴した。次回は是非、学園のホームページで在校生の活動をしっかりチェックしてクイズに参加してくださいね!

村上 康(短大CH3)

出席会員:18人 開催日:8月21日(金)
会場:割烹 秀



新入社員3人の若手パワーで盛況

第6回総会は、全ての議事が満場一致で承認された。出席者の半数を若手が占めており、方針の一つでもある「若手の活性化」が十分感じられた。懇親会は、ご来賓、OB3人、村本社長、研修後に駆けつけてくれた会員が、年の差を超え和気あいあいと親睦を深めることができた。最後は恒例の校友会の歌を全員で肩を組みながら合唱し、和やかな雰囲気で行われた。新入社員3人が加わった若手パワーで、支部の運営・発展に貢献できるようサポートしていきたいと思う。

青木 達也(摂大AH23)

出席会員:37人 開催日:8月8日(土)
会場:学園・大阪センター



2年ぶりとなる「研修会」開催を報告

懇親会の冒頭、宮内会長より会員間のさらなる絆の強化を目的とした「研修会」が2年ぶりに開催されることが報告されると、楽しみにしている会員から大きな拍手が送られた。乾杯の後は、ご来賓と会員との交流も盛んに行われ、至る所で笑い声のあふれる楽しい時間が流れた。中盤には恒例の新入会員によるPRタイムが設けられ、ステージに上がった新入会員から熱意ある自己紹介が行われると、会場内の雰囲気は最高潮を迎えた。最後に校友会の歌「さあ、手を振ろう」を合唱。歌詞に合わせてみんなで手を振る姿に、とても一体感を感じた。

岡本 一央(摂大JH17)

出席会員:43人 開催日:8月1日(土)
会場:学園・研修センター



交歓会を兵庫県8支部で成功裏に導く

「全国支部交歓会 in HYOGO」の幹事支部である当支部は、交歓会に先立ち、毎年秋に開催していた日程を変更して総会を同時開催とした。初めての参加者、久しぶりの方もあり、65人の同窓に会うことができた。村上支部長のあいさつ・各議題・役員選出と続き、発足準備中の淡路島同窓会会長土居氏の紹介で閉会。その後の交歓会は多くの同窓が集まる中、兵庫県8支部の代表者が開催に向け綿密な打合せを行ってきたこともあり、成功のうちに幕を閉じ、次回開催の高知県支部にバトンを渡すことができた。

平井 正博(工大E49)

出席会員:65人 開催日:7月4日(土)
会場:ホテルオークラ神戸



全国支部交歓会と同じホテルで実施

当支部が全国支部交歓会の幹事支部でもあることから、交歓会の日に合わせて同時開催となった。初めて市域外で開催したためか出席者は残念ながら少なく、毎年好評のビンゴゲーム景品の美しい生花の持ち帰りもなかったものの、全国から600人超が参加した交歓会はさすがに盛大であり、旧知と新たな出会いで親交を深める会場は正に百花繚乱のごとくであった。最後に、全国支部交歓会そして当支部総会が校友会本部、兵庫県各支部のご尽力で無事終了したことに厚く御礼申し上げます。

濱片 正晴(短大C43)

出席会員:21人 開催日:7月4日(土)
会場:ホテルオークラ神戸



役員改選で若返りをはかる

総会では役員改選が行われ、新支部長に野田幸男氏(工大C48)を選出。併せて副支部長3人も新しく選出。事務局も平成卒の6人となり、若返りの大幅役員改選となった。懇親会のアトラクションはロゼッタ・マンダリーノ楽団を招き、グラス片手にマンダリン演奏による懐かしい思い出のヒット曲を聴きながらの和やかな会食となった。「さあ、手を振ろう」も楽団の生伴奏で合唱し大いに盛り上がった。お楽しみ福引などで時間はあっという間に過ぎ、最後に小林新副支部長が来年の再会を約束し万歳三唱で閉会した。

伊藤 倫彦(工大A44)

出席会員:28人 開催日:6月27日(土)
会場:福山ニューキャッスルホテル



奈良県

今年度の講演会は、紀伊半島大水害から4年が経ち、復旧から復興へと確実に新しい集落づくりにまい進している十津川村の村長であり校友でもある更谷氏(工大B44)を講師に迎えて開催された。質疑応答も活発に行われ、災害時の対応や問題点を認識することとなり、大変有意義であった。懇親会は前田学園理事長代理をはじめ、多数の来賓を迎えて開宴。恒例の抽選会では県産新米など沢山の景品を用意し、最後は「さあ、手を振ろう」で盛大な締めくくりとなった。

高岡 光男(工大C49)

出席会員:69人 開催日:10月3日(土)
会場:橿原観光ホテル



箕面

体調が悪いのを押しつけて参加いただいた高齢の方や会員の声掛けで初参加となった方もおられ感謝！懇親会は、中川支部長に続き神戸川校友会組織部長があいさつ。今井摂大学長(当時)が学園100周年に向けたビジョンを説明された。支部最長老・中道氏の乾杯で宴会はスタートし、会席料理に舌鼓を打つ。あちらこちらで話が花が咲き、宴もたけなわでビンゴゲームを開始。ビンゴがなかなか出ず、最初の当選者が出たときに拍手が湧き起こった。全員に箕面名産品が当たり、「さあ、手を振ろう」を合唱して閉会した。

出口 セツ子(短大C51)

出席会員:19人 開催日:9月27日(日)
会場:みのお山荘



岡山県

板矢支部長から「今年は岡山県支部が発足して54年になる。来年は55年の節目の年であり、より多くの参加者が集う交歓会にしたい」と力強く開会のあいさつがあった。新会員の紹介では、来賓・小小学園コミュニケーション・フェローの教え子である野瀬晴弘氏(工大M52)が登壇し、恩師との感動の再会となった。また近況報告では7人が登壇された。最後に三垣副支部長の「来年も(来年こそは)100人参加を目標に」のあいさつで閉会となった。

畑 尚(工大C56)

出席会員:78人 開催日:9月18日(金)
会場:アークホテル岡山



東北

今回は、秋田県角館のたざわこ芸術村での開催である。開会に先立ち東日本大震災後4年半を乗り越えたことで改めて黙祷を捧げた。役員改選で支部長以下ほぼ再選となり「また1年間東北支部をよろしく願います」といったところである。総会后、場所を変えての宴会は畠山副支部長の発声で始まり、来賓を囲んでの情報交換、会員同士の近況報告など、和やかな雰囲気の中で約2時間みっちり親交を深めることができた。翌日はミュージカル観劇の趣向だったが、皆さん楽しんでいただけただろうか。

岡田 賢一(工大C47)

出席会員:9人 開催日:9月5日(土)
会場:たざわこ芸術村 温泉ゆば



京都府

総会は、役員の一部改選も含め、提案議題は満場一致で承認された。講演会は、校友の原田彰氏(工大A46)を講師に招き、「『建築』とともに生きる」と題し、有益な講演をいただいた。交歓会は栗田学園コミュニケーション・フェローや三谷校友会出納長はじめ11人の来賓をお招きし、総勢54人の参加者となった。各々学生時代の思い出話や、若手会員の司会によるビンゴゲームなどで大いに盛り上がり、最後は来賓と参加者が一つになって「さあ、手を振ろう」を合唱し、名残を惜しみながらの開宴となった。

川端 克久(工大CH2)

出席会員:43人 開催日:8月30日(日)
会場:ホテルセントノーム京都



鳥取県

旧来の仲間に加えて新しい同窓も参加常連参加者のうち高齢化や病気所用などで参加できなかった方もいたが、一年ぶりの再会の顔や、初めて出席の方も2人あり、和やかなひと時となった。例年持ち上がる話なのだが、若い人の出席が少なく先行きが心配される。その中で平成25年撰大卒業の出席者がいて、少し明るい希望が持てそうだ。普段の生活の中で顔を合わせていても工大・撰大の卒業生とは分からない人が沢山いる。若年層の出席者を増やすために彼に期待しているところだ。話が盛り上がる中、瞬間に閉会の時間となり、再会を約束し乾杯で締めた。

福田 正美(短大C45)

出席会員:15人 開催日:8月29日(土)
会場:白兔会館



寝屋川

再任した北川支部長のあいさつに続き、来賓の北條学園コミュニケーション・フェローから、学園の詳細な近況紹介と寝屋川支部の更なる活動に期待を寄せていただいた。石田撰大校友会理事の乾杯により懇親会が始まり、久々の再会に話は弾み、会の中盤、恒例のビンゴ大会で一気に盛り上がりを見せた。楽しい時間はあっという間で、最後は全員で「さあ、手を振ろう」の合唱、北條氏による万歳三唱で来年の再会とより多くの会員の参加を願って散会となった。

吉岡 剛士(工大C59)

出席会員:17人 開催日:10月23日(金)
会場:シティホテルニューコマ



関東

交歓会では80歳記念表彰も実施今回は台風に遭遇することなく成功裏に開催することができた。講演会は、NHK技術アドバイザーの草野氏に、通信・放送を融合したハイブリッドキャスト放送に関する講演をお願いし、2020年東京オリンピックに向けた8Kテレビ放送の話をしていただいた。交歓会は小小学園コミュニケーション・フェローはじめ内山校友会長、広国大・撰大校友会からも参加いただき、3人の80歳記念表彰や全員での記念撮影、お楽しみ抽選会などを行い、来年節目の55回交歓会での再会を約束し、「さあ、手を振ろう」の大合唱で幕を閉じた。

石垣 英明(工大D41)

出席会員:59人 開催日:10月17日(土)
会場:浅草ビューホテル



滋賀県

近隣支部も参加して賑やかなひととき18時から始まった総会は、平日にも関わらず県内各地から多くの会員に出席いただき、順調に議事が審議された。懇親会は、司会を女性会員にバトンタッチ。来賓に栗田学園コミュニケーション・フェローや佐々木校友会副会長をお招きし、また近隣の京都府・奈良県支部からもご参加いただき、楽しいひと時を過ごすことができた。その後、当支部青年部員主催のビンゴゲームで大いに盛り上がり、最後には本部・青年部の指導の下「さあ、手を振ろう」を合唱し盛況のうち閉会した。

寺田 建吉(工大C56)

出席会員:36人 開催日:10月16日(金)
会場:クサツエストピアホテル



八尾・柏原

支部総会に先立ち、まずは吉村支部長にあいさついただいた。来賓の紹介に続き、大山明彦氏が新支部長として承認され、新たなスタートを切った。懇親会は、ご来賓のあいさつや資料などから学園の近況を知る絶好の機会となった。芦田顧問の乾杯で開宴。八尾の地で支部総会を行なったのは実に数年ぶりのことであり、参加した仲間、OBとの親交、時間を忘れて互いの近況や学生時代の思い出話に盛り上がった。最後は集合写真を撮影し、再会を約束しての散会となった。今回約10人の欠席者が出たが、無事に終了したことに役員一同安堵している。

比良 純高(短大C50)

出席会員:32人 開催日:9月11日(金)
会場:八尾市文化会館



高知県

四国支部親睦ゴルフコンペを開催早朝から四国各支部との親睦ゴルフコンペを開催。夕刻からは小小学園コミュニケーション・フェローと東野校友会事業副部長にご臨席いただき、支部総会・懇親会を開催した。懇親会では、ゴルフコンペの成績発表や卒業したばかりの会員を含む4人の新人の自己紹介があり、いつもの爺さんの集まりではない、若い活気があるものとなった。また、平成28年に本県にて開催予定である「総会・全国支部交歓会」に向け、活をいれるべく「さあ、手を振ろう」を合唱して閉会した。

廣瀬 孝志(工大C54)

出席会員:16人 開催日:9月5日(土)
会場:高知サンライズホテル



島根県

総会では、最近の課題である「若者世代の会員増強」を見据えた役員改選も承認された。会員16人と学園と校友会から2人のご来賓をお招きし、少ない人数ながら一人ひとりの楽しい自己紹介や近況報告を聞きながら、和気あいあいとアットホームな雰囲気の中で開催することができた。特に二次会には、ご来賓も含めほとんどの会員がそのまま参加し、カラオケあり、お店のべっぴんさんとのニギワイあり、その中でも真剣な会話もあり、と大変な盛り上がりとなった。

安達 盛二(工大A51)

出席会員:16人 開催日:9月5日(土)
会場:松江エクセルホテル東急



若手も参加し先輩・後輩が密に交流
総会は、佐藤支部長のあいさつで始まり、今年度活動報告・会計報告および来年度活動予定、役員人事、予算案について承認を得た。宇井学園コミュニケーション・フェロー、平岡校友会総務副部長からのごあいさつの後、高田克二氏の叱咤激励を含む乾杯の発声により懇親会がスタート。春に入社が内定している2人を招待し、一足早く先輩達との交流を図ってもらった。ご来賓も含めて学園の先輩・後輩が和気あいあいとした雰囲気でお話がはずみ、今回も予定時間を大幅に延長し、木戸副支部長の手締めにより閉会。とても有意義な会となった。

齋藤 豊(工大AH3)

出席会員:23人 開催日:11月13日(金)
会場:北新地 恵比寿



音楽の宴第三弾「フラダンサーがやってくる」
尼崎支部といえば年に1度はカーニバル。今回はフラダンサーがやってきた。ステージいっぱいには繰り広げられる歌と踊りから、会場が一気にハワイの風を感じられる和やかな雰囲気になった。全員、席を立てて振り付けを教わりフラダンスに挑戦。選ばれた8人が腰巻を着け、ステージで教わったばかりのダンスを披露した。会場内は大きな拍手と「なかなか様になってる!」の掛け声に包まれた。最後に恒例の各科別記念写真撮影、そして各母校の校歌と「さあ、手を振ろう」を大熱唱し、万歳三唱とクラッカーを鳴らして再会を誓いあった。

松永 吉市(摂大M55)

出席会員:27人 開催日:11月13日(金)
会場:都ホテルニューアルカイック



初参加が1割で新たな出会いの場に
1年があつという間に過ぎ、例年通りの11月に総会を開催した。4月に就任した加藤新支部長のあいさつで始まり、前田氏の乾杯の音頭で開宴。来賓の久禮学園理事長、内山校友会会長からは、学園の梅田キャンパスや校友会の動きについてうかがった。毎年のように初参加者が1割ほどを占め、新たな出会いや懐かしく談笑する光景が見られ、会場の雰囲気を大いに盛り上げてくれた。初参加者の中から数人に万歳三唱をお願いし、全員が大きな声で唱和して、盛会のうちに幕を閉じた。

山田 能照(工大C50)

出席会員:73人 開催日:11月13日(金)
会場:ルミエール華月殿



副知事ら多数の来賓を迎える
山口会長の「会員の技術力の向上のため更なる経験、スキルアップに取り組んでいきたい」とのあいさつで開会。栗田学園コミュニケーション・フェロー、幹部府職員代表の竹内副知事、名誉会員代表の大山府議よりごあいさつをいただく。昨年度末で退職された5人の紹介と今回の出席者2人に記念品を贈呈。宴中程で名誉会員の橋本府議、中野府議、鈴木元府議よりスピーチをいただく。後半は恒例の抽選会へ突入。ご来賓、会員とも一喜一憂の盛り上がりを見せた。加藤副会長の一本締めで大盛会のうちに閉会した。

入江 正(工大CH5)

出席会員:54人 開催日:10月30日(金)
会場:シティプラザ大阪



ホークス2連覇に負けぬ盛り上がり！
福岡ソフトバンクホークスが日本シリーズ2連覇を飾り、博多の街が大いに盛り上がり中での開催となった。総会は、役員の一部改選があり、新役員に西秀久氏(工大A43)が就任した。また九州ブロック親睦会福岡大会の開催が承認され、会員の協力をお願いした。続く懇親会で、「支部活性化のためのアイデアコンペ」で当支部の遺産めぐりの企画「たび倶楽部」が特別賞を受賞したので、その報告と遺産めぐりの内容を紹介し次回の参加者を募った。互いの近況報告や思い出話で盛り上がり、恒例の「博多祝いめでた」「博多一本締め」で閉会となった。

黒木 照雄(工大C56)

出席会員:29人 開催日:10月30日(金)
会場:サットンホテル博多シティ



先輩諸氏の元気な顔ぶれが揃う
今回も先輩諸氏が元気なお顔を見せてくださった。総会は河野支部長のあいさつに続き、事務局から前年度活動報告・会計監査報告、今年度予算およびゴルフコンペなど活動計画を審議し、いずれも承認された。その後の懇親会は、久津輪学園コミュニケーション・フェローと廣嶋校友会組織副部長より祝辞を賜り、九州ブロック親睦会ゴルフコンペで当支部が1~3位を独占したという報告もあり、大いに盛り上がった。次回のさらなる参加者増を胸に散会した。

石山 剛一(工大DH10)

出席会員:17人 開催日:10月24日(土)
会場:大分センチュリーホテル



6年ぶりの総会を盛大に開催
6年ぶりとなる総会を開催。来賓に長谷川学園コミュニケーション・フェロー、内山校友会会長ほか、近隣支部からも東北陸支部長、河合富山県支部長はじめ6人にご出席いただき、盛大に支部の活動再開を祝う。総会前には、福井市都市整備室の西岡氏(工大AH5)とその上司をお招きし、福井駅西口における再開発事業についてご講演いただく。総会では今年度の支部行事報告と予定を発表、また役員体制についての承認を得た。その後、懇親会に移り、それぞれがビールやお酒を片手に、和やかな時間を過ごすことができた。

佐々木 基之(工大A51)

出席会員:27人 開催日:11月26日(木)
会場:ウェルアオッサ



50周年記念支部総会・懇親会を開催
今回は50周年記念支部総会・懇親会として盛大に開催した。中川宝塚市長も公務の間を縫ってご出席され、梅田キャンパスの話題などを含めた祝辞をいただいた。久津輪学園コミュニケーション・フェロー、内山校友会会長のあいさつの後、高田川西支部長の乾杯の音頭で会食が始まった。アトラクションは丸田恵都子さんによるパラグアイハープ「アルパ」の演奏で、澄んだ音色に会場が和んだ。「さあ、手を振ろう」の合唱もCDではなく、アルパの生演奏!2時間余りの楽しい懇親会は、万歳三唱で閉会した。

福井 啓昭(工大E41)

出席会員:31人 開催日:11月21日(土)
会場:宝塚ホテル



恒例の万歳ウェブで交流の輪！
新しく船出して3年目の今回は、近畿地方整備局の現役とOB合わせて35人が参加。総会では、活動報告や予算・事業計画などについて審議、了承された。懇親会は、3人の工大教授を含め11人のご来賓をお招きし、盛大に開催された。会長のあいさつの後、近畿地整・小林企画部長、栗田学園コミュニケーション・フェロー、廣嶋校友会組織副部長からそれぞれご祝辞をいただき、工大土木会・嵩原会長の乾杯の音頭で開宴。最後は恒例となった万歳ウェブで交流の輪を築き、次回の再会を誓った。

田口 定一(短大C48)

出席会員:35人 開催日:11月20日(金)
会場:ホテルプリムローズ大阪



全国から校友が賑やかに結集！
総会では任期満了に伴う役員改選で、新支部長に馬場秀和氏(工大E56)を選出。続いての懇親会で新旧支部長交代のあいさつが行われた後、久禮学園理事長、内山校友会会長をはじめ多数の来賓が出席の中、全国から集まった会員で賑やかな歓談がスタート。13人の新入会員の紹介や工大・ジャグリングクラブの熱演、ベリーダンスチームの妖麗な踊りが披露されるなど大いに盛り上がった。今後も新支部長の下、学園創立100周年に向け、より一層の支部活性化を図ることを決意し散会した。

藤原 信也(工大E57)

出席会員:81人 開催日:11月6日(金)
会場:太閤園



総会で支部活性化案を提案
「インターナショナルバルーンフェスタ」で県内盛り上がり中、平成27年度の総会を開催することができた。当支部は会員が減少傾向で、これからは工大、摂大に加えて広国大と連携する必要があり、その支部活性化案を提案した。県内に在住する卒業生への参加を呼びかけ、会員の増加に努め、2年後に佐賀で開催する平成29年度九州ブロック親睦会が成功するように祈念した。長谷川学園コミュニケーション・フェロー、村田校友会事業部長、また隣県の長崎・福岡県支部からも来賓参加していただき大いに盛り上がり、盛会裏に散会した。

丸田 弘樹(短大CH4)

出席会員:16人 開催日:10月31日(土)
会場:佐賀ワシントンホテルプラザ



懇親会で特上牛しゃぶとワインを満喫
新しい会員に参加してもらおう方策について参加者から提案があり、活発な意見交換が行われた。また、来賓の森垣校友会組織副部長から学園校友会の名称変更についての話があり、賛否両論の意見がでた。金沢支部長から、次の総会は青年部の結集で、まず20人を目指すとの決意が述べられ、賛同の拍手で総会は閉会。続いての懇親会では、お待ちかねの特上牛しゃぶとワインを満喫し時間も忘れ歓談。最後は定例の誕生会を行なって閉会した。

田村 和伸(工大A56)

出席会員:13人 開催日:10月31日(土)
会場:デイリー社

青年部 イベント報告



こんにちは、青年部長の田村清司です。

昨年も、皆様のご協力により、青年部主催のイベントを盛大に開催することができました。多数のご参加ありがとうございました。母校への熱い思いをお持ちの皆さんの交流の場となるような企画や、ご家族で楽しんでいただける気軽な催しなどを今年も計画していますので、ぜひご参加ください。また、我々青年部の仲間になって、一緒にイベントの企画をしていただける方も募集中です!!

7/26 (日) 地引網&バーベキュー

泉南市 岡田浦漁港 参加人数:約80人



南河内支部の道本克秀です。3世代でのご参加もあり家族連れに人気。多彩なメニューのバーベキューに加え、かき氷や泉州支部から差し入れのすいかもありみんなお腹いっぱい。地引網で引き上げた新鮮な魚は“お魚クイズ”でプレゼント。

8/8 (土) みなとこうべ 海上花火・鑑賞会

神戸商工貿易センタービル26F 参加人数:約70人



堺支部の東野 寛です。ビルの最上階、真正面での花火鑑賞は圧巻! 贅沢!! 大迫力!!! ご案内直後に定員いっぱいとなる人気ぶりでした。工大マンドリン部の演奏に暑さも忘れ素敵な夜を過ごしていただきました。

9/19 (土) 京阪神支部青年層・交流会 (屋形船貸切クルーズ)

大川・八軒家浜 参加人数:21人



青年部副部長の前田誠治です。支部青年層との交流を深めようと屋形船クルーズを初企画。陸上とはひと味違って、一致団結した雰囲気の中、川沿いの夜景をバックに青年部に対する熱い思いや意気込みなどが盛り上がりしました。

10/24-25 (土・日) 城北祭・焼きとうもろこし屋台出店 工大・大宮キャンパス



青年部副部長の西野新治です。お天気も良く、沢山のお客様で、予定数は早々に売り切れ、追加調達してなんと990本を完売! 嬉しい誤算でした。京阪神支部の青年部や卒業生の方々、工大学生など応援に駆けつけてくれた皆さんのおかげです。ありがとうございました。

青年部副部長の面谷和範です。各支部青年部の皆さん、本部青年部活動にぜひご参加ください。支部の懇親会などの行事にも、呼んでいただければ駆けつけます! 共同イベントのご提案も受け付けていますので、ご連絡お待ちしております。

叙勲・褒章 受章

叙勲・褒章受章者へ心よりお慶びを申し上げ、各氏からのコメントと共にご紹介します (判明分のみ順不同で掲載)

第24回危険業務従事者叙勲

瑞宝単光章



みに こういち
三谷 浩一 氏

阪神・淡路大震災では全国津々浦々から駆けつけた多くの同胞に助けていただいたこと、またこの度の栄えある受章は皆様のご支援、ご指導の賜と深く感謝しております。今後は会社・社会の防火防災、また防災福祉コミュニティー・青少年育成協議会・まちづくり協議会の役員・保護司として、地域のためにも益々尽力して参る所存です。

【経歴】昭和46年大阪工大応用化学科卒。同年神戸市消防局昇任。退職まで予防課はじめ15所屬を経験。同52年から8年間教官として神戸市消防学校勤務。予防査察担当主幹、兵庫消防署副署長を経て退職。神戸市長表彰、兵庫県知事表彰、消防庁長官表彰受章。

平成27年春の叙勲・褒章

瑞宝中綬章



はら ひろゆき
原 博之 氏

建設行政に長年携わってきましたが、この度の受章は家族、親、兄弟の支えはもとより、先輩、同僚、後輩、関係者など多くの皆様方のご指導、ご支援の賜であり、皆様と一緒にいただいたものと深く感謝いたしております。

【経歴】昭和42年大阪工大建築学科卒。同43年建設省入省。近畿地方建設局営繕部長、建設大臣官房官庁営繕部営繕計画課長、官房審議官を歴任。平成9年退官後(財)建築保全センター専務理事、清水建設株常務執行役員を経て同14年退職。

第25回危険業務従事者叙勲

瑞宝双光章



あかつか みつお
赤塚 三夫 氏

主に庁舎建設および消防情報システムの開発などに従事し、管理部門に移ってからは地域の安心安全を支えるために日々活動して参りました。特に母校を管轄する旭消防署長時代の3年間、「安全を目指して」の題目で講義させていただいたことが良い思い出となっています。母校の今後の発展を祈念しています。

【経歴】昭和50年大阪工大電気工学科卒。同年大阪市消防局奉職。平成13年淀川消防署副署長、その後旭消防署長、東住吉消防署長、此花消防署長を歴任し、同24年退職。

平成27年秋の叙勲・褒章

瑞宝双光章



いしだ まさなお
石田 正直 氏

鳥根県の遅れた道路整備をいかに円滑に進めるか、主として道路行政に携わって参りました。大阪工大の先輩、後輩の皆様方のご支援のお蔭で、地方自治功労に対する瑞宝双光章を拝受することができましたこと、感謝いたします。母校と校友会のご発展をお祈りします。

【経歴】昭和42年大阪工大土木工学科卒。同年鳥根県入庁。土木部道路建設課長、松江土木建築事務所長、土木部次長を歴任。同技監で退職。(公財)鳥根県建設技術センター理事長などを歴任。

藍綬褒章



はなおか としゆき
花岡 俊行 氏

消防団活動30有余年の社会貢献の功勞に対し、はからずも褒章受章の榮に浴しましたことは、ひとえに皆様の温かいご指導、ご支援の賜と深く感謝申し上げます。今後はこの榮譽に恥じることのないよう、一層精進して参る所存でございます。

【経歴】昭和48年大阪工大機械工学科卒。同56年御所市消防団入団。平成20年日本消防協会精績章、同26年日本消防協会功績章、消防庁長官表彰永年勤続功勞章受章。現副団長。

岡村 勝 氏

警察功勞により受章。

【経歴】昭和38年大阪工大高校電気科卒。元 大阪府警部。

瑞宝単光章



おかもと やすひろ
岡本 泰弘 氏

矯正業務功勞により受章。

【経歴】昭和50年大阪工大電気工学科卒。元 法務事務官。

測上 信生 氏

消防功勞により受章。

【経歴】昭和48年大阪工大短期大学部電気工学科卒。同46年神戸市消防局奉職、須磨消防署北須磨出張所長などを歴任する。元 神戸市消防司令長。

藍綬褒章



かたやま てるき
片山 照喜 氏

この度の受章に際し、皆様からご祝辞をいただきましたこと、厚くお礼申し上げます。この受章を機に、この榮譽に恥じぬよう、これまで以上に消防団活動に精一杯まい進するとともに、地域の発展のためにも精進して参る所存です。

【経歴】昭和46年大阪工業高等専門学校電気

待望の内庭グラウンドが竣工

岡橋萬帆氏の絵画を寄贈いただく



生徒たちにとって待望の竣工となった

常翔学園中学校・高等学校の北館低層部分の屋上に、平成27年3月13日「内庭グラウンド」が竣工しました。

約3,000平方メートルのグラウンドには人工芝が敷かれ、バスケットボールコート2面、バレーボールコート1面、バレーボール兼テニスコート2面のほか、砂場や走路などを備え陸上競技にも対応しています。またナイター照明7基が設置され、夜間の使用も可能となっています。放送設備も完備し、体育関係の利用以外にも全校集会を行うなど幅広い用途で使われています。なお、このグラウンドは淀川のスーパー堤防上にあり、地震や洪水にも強い施設です。



グラウンドは北館低層棟の屋上に位置する



井上学長(当時)より感謝状を受ける岡橋正義氏

摂南高等工業学校出身の日本画家、故 岡橋萬帆氏のご子息である岡橋正義氏と、同氏と古くから交流のあった根来讓二氏(短大A45)から萬帆氏の絵画寄贈に関する申し出があり、大阪工業大学では絵画3点の受け入れを行いました。平成27年9月29日には学長室で贈呈式が行われ、井上学長(当時)より岡橋氏へ感謝状が手渡されました。作品は最大で横幅約1.7メートルのものなど大作ばかりで、「灘江朝陽」は学長室、「宋我川懐古」は学長会議室にそれぞれ設置され、海外からの来客の目にも日本画の美しさを伝えられるよう配慮されたほか、「斑鳩の塔額」(右写真)は学生が間近で作品を鑑賞できるように、図書館の画廊に設置されました。



寄贈された作品はこれから多くの人の目に触れる



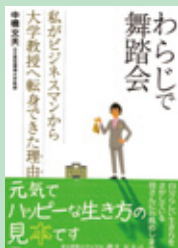
校友の出版物紹介



『Beyond World-Class Productivity: Industrial Engineering Practice and Theory』

著者:坂本 重泰 (工大E39)
発行:Springer, UK

生産性マネジメントの技術・Industrial Engineeringの技術書。世界の企業での経営コンサルタント約50年の経験、その詳細を集大成した他に例を見ない日本発信のユニークな実務的な技術書。



『わらじで舞踏会 ~私がビジネスマンから大学教授へ転身できた理由(わけ)~』

著者:中橋 文夫 (短大A50)
発行:水曜社

自分らしい生き方を求めて、大学教授に転身!! 「わらじを履いた小僧が学の舞踏会で乱舞する様子」だったという、著者の体験をまとめた「大学教授を目指す人」に必ず役立つ実践録。



『日本の回廊、西洋の回廊 ~美と祈りの空間~』

著者:峰岸 隆 (工大A43)
発行:鹿島出版会

宗教伽藍の回廊をとりあげ、造形の美しさ、生成の歴史を解説。魅力あふれる回廊空間とその変遷を紐解くとともに、背景にある歴史とロマンに秘められた壮大なまでの文化回廊にふれる。

「絆」を大切にするため、住所の変更時にはご連絡ください

ご住所を変更された場合や、本誌送付時の宛名などの変更、また、本誌の送付を今後希望されない場合には、お手数をおかけしますが、事務局までご連絡ください。

学園校友会事務局 [窓口対応時間:月~金の9:00~17:00]
〒535-0003 大阪市旭区中宮5-16-29 学園・大宮西校地 本部棟2階
TEL:06-6955-6662 FAX:06-6955-1412 E-mail:office@oitaa.com

編集後記

本号の表紙は、昨年11月に着任された大阪工大の西村新学長です。初めての工大OBの学長であり、誠に画期的なことで、校友の期待も大きく膨らんでいます。前号で校友タイムスに関する調査ハガキを同封し、ご回答をお願いしました。その結果も踏まえて校友タイムス検討委員会で協議を重ね、編集方針の見直しを行いました。学生・生徒を輩出中の学校別校友会の記事のさらなる充実、名刺広告ページの整理・削減などの方針のもとに「読みたくなる校友タイムス」を目標に編集しました。(広報渉外部長 宇井 徹雄)

高専会 (大阪工業高等専門学校高専会) 50周年記念総会【ご案内】

日時:平成28年1月30日(土) 総会18:00~ 懇親会18:30~
会場:ホテル阪神 ☎06-6344-1661 (JR大阪環状線「福島駅」すぐ)
会費:6,000円
申込:学園校友会事務局 ☎06-6955-6662 (担当:北川)